

鹿角市
鹿角市子どもの生活に関する
アンケート調査
—調査結果報告書—

令和6年9月

鹿角市

目次

第1章 調査の概要.....	1
1. 調査の目的.....	1
2. 調査の実施状況.....	1
3. 報告書の見方.....	1
第2章 調査結果.....	2
1. 家族の状況について.....	2
(1) 居住地区.....	2
(2) 世帯の状況.....	2
(3) 同居家族の状況.....	3
(4) 就労している同居者.....	4
(5) 主な生計者.....	5
(6) 父母の就労形態.....	6
(7) 世帯の年収額.....	7
(8) 暮らし向きの状況.....	9
(9) 借入金の有無.....	11
(10) 支援制度の利用状況.....	12
(11) 父母の転職意向.....	15
(12) 経済的な困窮状況.....	16
(13) 相談相手の状況.....	19
(14) 育児に関する情報の入手先.....	22
2. 子どもの育ちをめぐる環境について.....	23
(1) 一番年長の子どもの年齢.....	23
(2) 子どもの健康状態.....	23
(3) 定時起床の可否.....	24
(4) 朝食の摂取頻度.....	24
(5) 朝食の共食状況.....	25
(6) 夕飯の状況.....	26
(7) 子どもに希望する教育段階.....	27
(8) 進学についての心配ごと.....	28
(9) 進学や就学を断念する可能性.....	29
(10) 子どもの生活費.....	30
(11) 子どもの教育費.....	32
(12) 子どもの学習状況.....	34
(13) 子どもの生活環境.....	36
(14) 子育て環境への評価.....	39
(15) 子どもに関する悩みごと.....	41
(16) 子どもの将来に関する心配ごと.....	43
(17) 貧困に対する自己評価.....	45
(18) 貧困の連鎖への不安感.....	47

(19) 地域に求めること.....	49
(20) 子育てにおける家庭の役割.....	50
3. 市の取組について.....	51
(1) 子育て環境や支援への満足度.....	51
(2) 子ども・子育て支援への不満.....	53
(3) 子どものよりよい成長に必要な支援.....	54

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

新たな計画の策定に向け、18歳未満の子どもを持つ世帯の意識や現状の把握、課題の整理、調査結果の分析等を行うため、アンケート調査を行いました。

2. 調査の実施状況

① 調査期間

令和6年7月

② 調査方法

郵送による配布、Webによる回答

③ 調査対象

市内在住の18歳未満の子どもを持つ世帯：1,400件

④ 回収状況

発送数	回収数	有効回収数	有効回収率
1,400件	595件	497件	35.5%

※本報告書においては、回収数のうち、回答のない白票や回収締め切り後に到着した分を無効票として除外したものを有効回収数として集計を行っています。

3. 報告書の見方

○図表の中のnは回答者の総数を意味しています。設問によっては、回答者が制限される（別の設問である選択肢を選んだ回答者のみ回答する場合など）ため、nの数は一定ではありません。

○比率は、nを100%とした百分比で算出し、小数点以下第2位を四捨五入しています。そのため、表示されている百分比の合計が100%にならない場合があります。

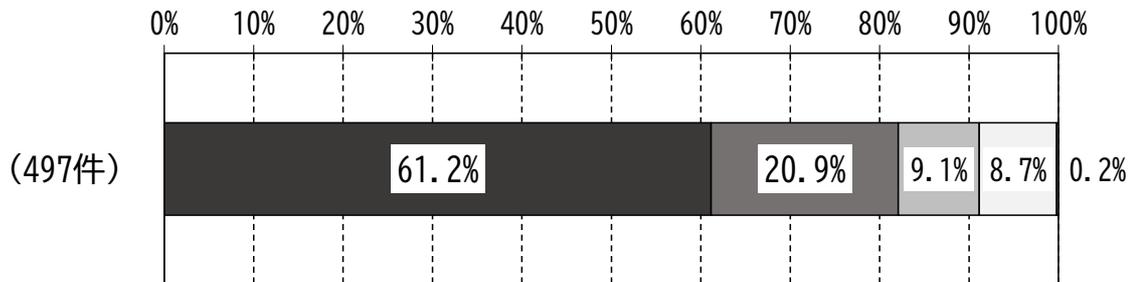
○複数回答が可能な設問では、その比率の合計が100%を上回ることがあります。

第2章 調査結果

1. 家族の状況について

(1) 居住地区

問1 お住まいの地域はどちらですか。(〇は1つ)

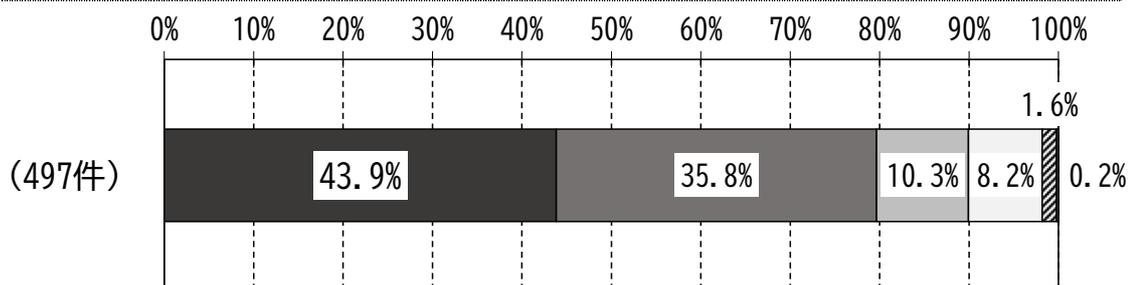


- 花輪・尾去沢地区
- 十和田地区 (大湯・草木地区除く)
- 大湯・草木地区
- 八幡平地区
- 無回答

回答者の居住地区は「花輪・尾去沢地区」が61.2%と全体の6割以上を占めてもっとも多くなっています。ついで「十和田地区(大湯・草木地区を除く)」が20.9%、「八幡平地区」が9.1%、「大湯・草木地区」が8.7%となっています。

(2) 世帯の状況

問2 お子さんからみた世帯の状況についてお教えてください。(〇は1つ)



- ふたり親世帯 (祖父母その他親族と同居していない)
- ふたり親世帯 (祖父母その他親族と同居している)
- ひとり親世帯 (祖父母その他親族と同居していない)
- ひとり親世帯 (祖父母その他親族と同居している)
- ▨ その他
- 無回答

世帯の状況を見ると、「ふたり親世帯 (祖父母その他親族と同居していない)」が43.9%でもっとも多く、ついで「ふたり親世帯 (祖父母その他親族と同居している)」が35.8%となっています。

(3) 同居家族の状況

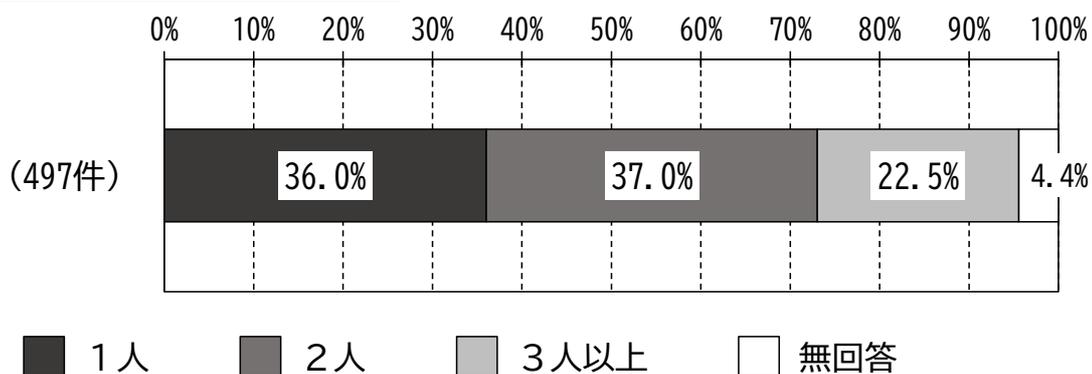
①同居している家族の人数

問3 現在同居されているご家族全員の人数をお答えください。
(回答欄に人数を記入・本人を含む)

	n	1人	2人	3人以上	無回答	平均
①未就学児	100.0%	21.7%	7.2%	4.0%	67.0%	1.6人
	497件	108件	36件	20件	333件	
②小学生	100.0%	34.8%	10.7%	2.2%	52.3%	1.3人
	497件	173件	53件	11件	260件	
③中学生	100.0%	28.6%	4.8%	0.0%	66.6%	1.1人
	497件	142件	24件	0件	331件	
④高校生等	100.0%	28.4%	3.6%	0.0%	68.0%	1.1人
	497件	141件	18件	0件	338件	
⑤19歳以上の子ども	100.0%	5.8%	0.4%	0.2%	93.6%	1.1人
	497件	29件	2件	1件	465件	
⑥子どもの父母	100.0%	14.5%	65.0%		20.5%	1.8人
	497件	72件	323件		102件	
⑦子どもの父母以外の大人	100.0%	15.3%	22.9%	6.8%	54.9%	1.9人
	497件	76件	114件	34件	273件	

同居している家族の状況を見ると、小学生のいる世帯が多く、父母のうちどちらかしかいない世帯は14.5%となっています。

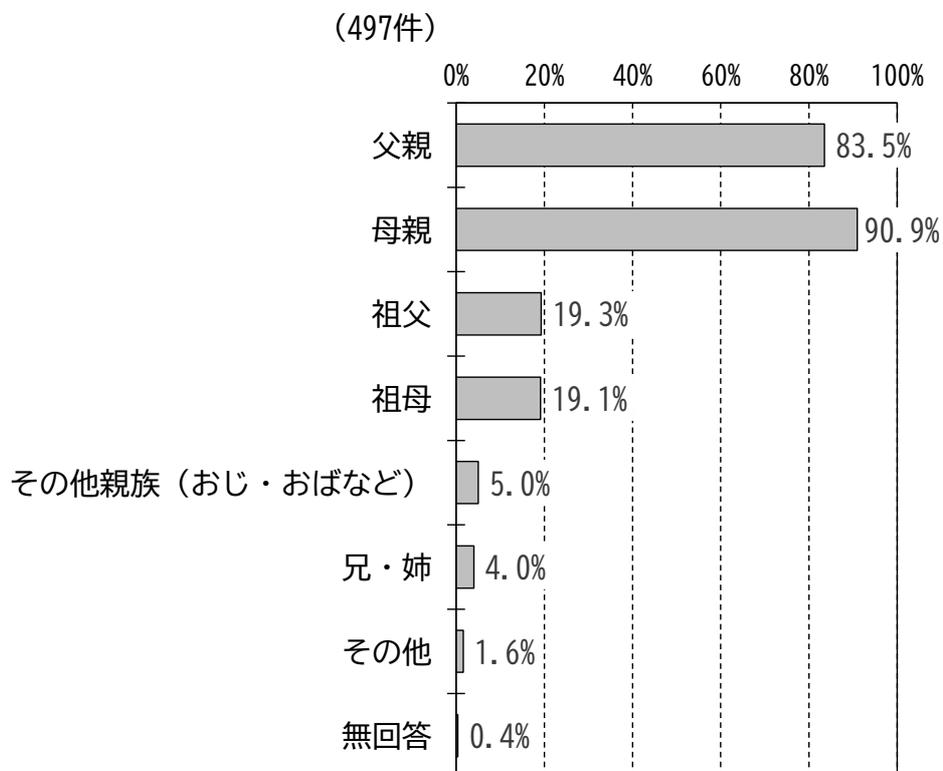
②18歳未満の子どもの人数



18歳未満の子どもの状況を見ると、1～2人が7割以上を占めています。

(4) 就労している同居者

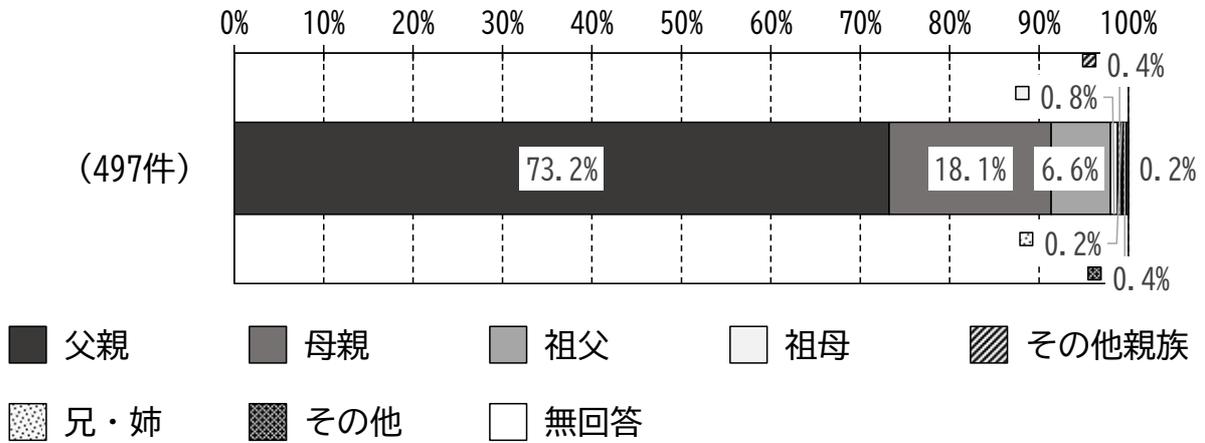
問4 同居のご家族の中で働いている方は、お子さんからみてどなたですか。
(〇はいくつでも)



同居家族の中で就労している人は、「母親」(90.9%)、「父親」(83.5%) の場合が多く、「祖父」(19.3%) や「祖母」(19.1%) も就労しているという回答はそれぞれ2割弱程度となっています。

(5) 主な生計者

問5 主にご家族の生計を支えている方はお子さんからみてどなたですか。(〇は1つ)



主な生計維持者は「父親」が73.2%と7割以上を占め、ついで「母親」が18.1%となっています。

【属性別にみた回答傾向】

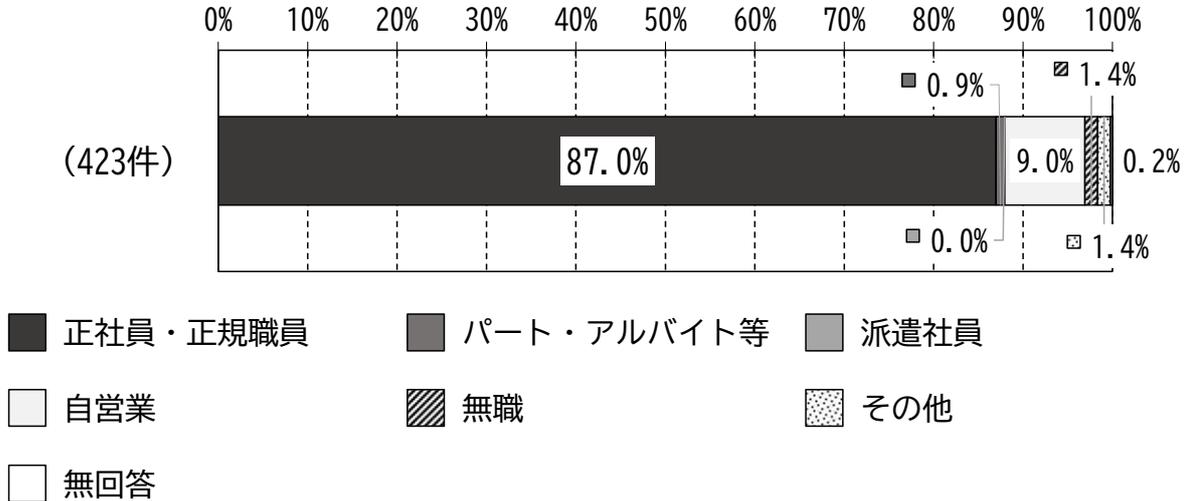
		n	父親	母親	祖父	祖母	その他親族(おじ・おばなど)	兄・姉	その他	無回答
全体		497件	73.2%	18.1%	6.6%	0.8%	0.4%	0.2%	0.4%	0.2%
世帯の状況	ふたり親世帯(祖父母その他親族と同居していない)	218件	90.4%	9.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ふたり親世帯(祖父母その他親族と同居している)	178件	80.3%	9.6%	9.0%	0.6%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%
	ひとり親世帯(祖父母その他親族と同居していない)	51件	21.6%	72.5%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	3.9%	0.0%
	ひとり親世帯(祖父母その他親族と同居している)	41件	19.5%	36.6%	34.1%	7.3%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他	8件	62.5%	0.0%	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

世帯の状況別にみると、ひとり親世帯(祖父母その他親族と同居していない)では「母親」の場合が72.5%を占め、ひとり親世帯(祖父母その他親族と同居している)では「母親」と「祖父」がそれぞれ家計を支えている状況となっています。

(6) 父母の就労形態

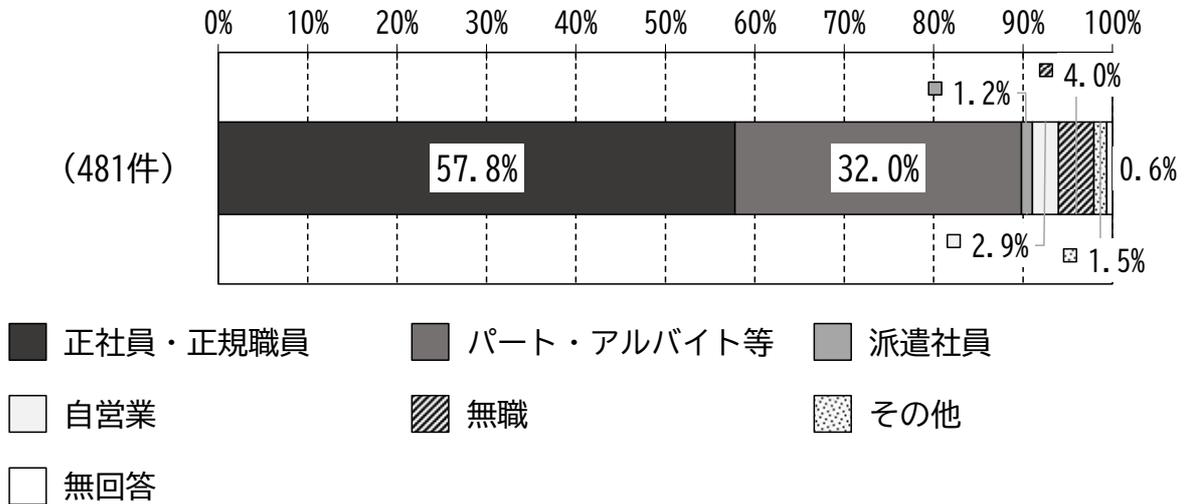
問6 お子さんの父母の就業形態をお教えてください。(それぞれ0は1つ)

①父親の就労状況



「父親がいない」は74件で全体の14.9%となっており、父親がいる回答者の中で父親の就労状況を見ると、「正社員・正規職員」が87.0%と8割以上を占めています。

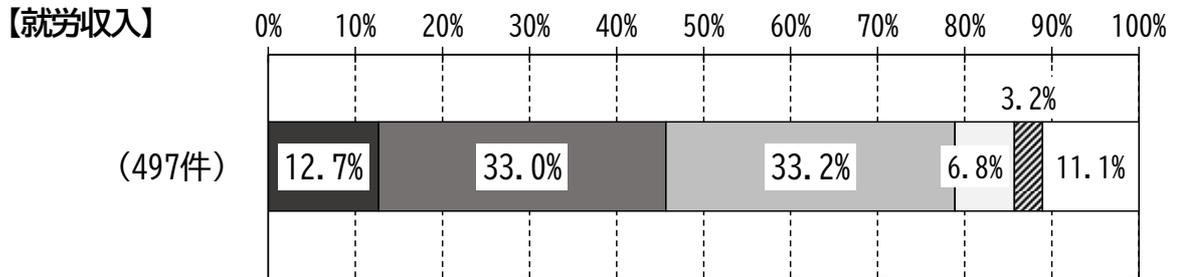
②母親の就労状況



「母親がいない」という回答は16件で全体の3.2%となっており、母親がいる回答者の中で母親の就労状況を見ると、「正社員・正規職員」が57.8%と6割近くを占めているものの、「パート・アルバイト等」という回答も32.0%となっています。

(7) 世帯の年収額

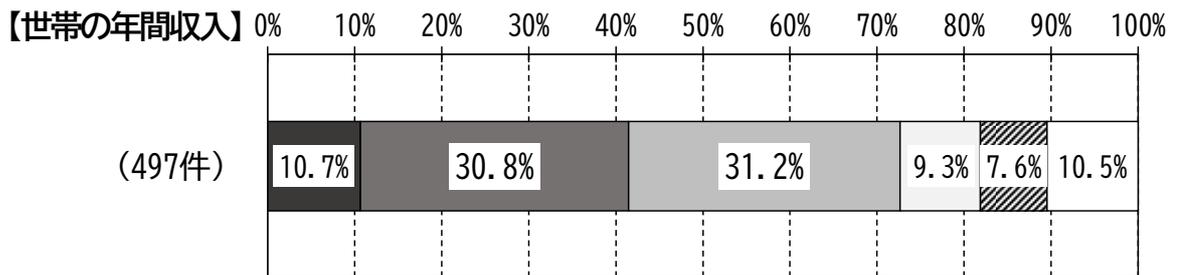
問7 世帯全体（生計を同じくするご家族）の昨年の年間収入はおおよそどのくらいですか。
 年間収入は、給与や事業の売上、年金や各種の給付・手当などの収入の総計から、税金や社会保険料などを除いた、手取り額をお答えください。



250万円未満
 250～500万円未満
 500～750万円未満
 750～1,000万円未満
 1,000万円以上
 無回答



10万円未満
 10～25万円未満
 25～50万円未満
 50～100万円未満
 100万円以上
 無回答



250万円未満
 250～500万円未満
 500～750万円未満
 750～1,000万円未満
 1,000万円以上
 無回答

就労収入は平均で471.9万円、その他の収入は平均で84.0万円となっており、合計した世帯年収は平均548.6万円となっています。「250万円未満」は10.7%となっています。

※%表示の数値は小数点第2位で四捨五入しています。そのためグラフや数表の見た目の数値を足し合わせても100%にならない場合や、コメント中の合計値の数値と一致しない場合があります。

【属性別にみた回答傾向】

		n	250万円未満	250～500万円未満	500～750万円未満	750～1,000万円未満	1,000万円以上	無回答	平均
全体		100.0%	10.7%	30.8%	31.2%	9.3%	7.6%	10.5%	548.6万円
		497件	53件	153件	155件	46件	38件	52件	
世帯の状況	ふたり親世帯(祖父母その他親族と同居していない)	100.0%	6.9%	35.3%	37.6%	6.9%	6.0%	7.3%	537.5万円
		218件	15件	77件	82件	15件	13件	16件	
	ふたり親世帯(祖父母その他親族と同居している)	100.0%	5.6%	23.6%	31.5%	16.9%	11.8%	10.7%	656.1万円
		178件	10件	42件	56件	30件	21件	19件	
	ひとり親世帯(祖父母その他親族と同居していない)	100.0%	39.2%	37.3%	13.7%	0.0%	0.0%	9.8%	286.3万円
		51件	20件	19件	7件	0件	0件	5件	
	ひとり親世帯(祖父母その他親族と同居している)	100.0%	14.6%	34.1%	14.6%	2.4%	9.8%	24.4%	488.1万円
		41件	6件	14件	6件	1件	4件	10件	
	その他	100.0%	25.0%	12.5%	50.0%	0.0%	0.0%	12.5%	416.7万円
		8件	2件	1件	4件	0件	0件	1件	

世帯の状況別に世帯の年収額をみると、ひとり親世帯（祖父母その他親族と同居していない）の年収がもっとも低く、平均で286.3万円となっています。

ふたり親世帯（祖父母その他親族と同居している）の年収がもっとも高く、平均で656.1万円と祖父母と同居していないひとり親世帯の2倍以上となっています。

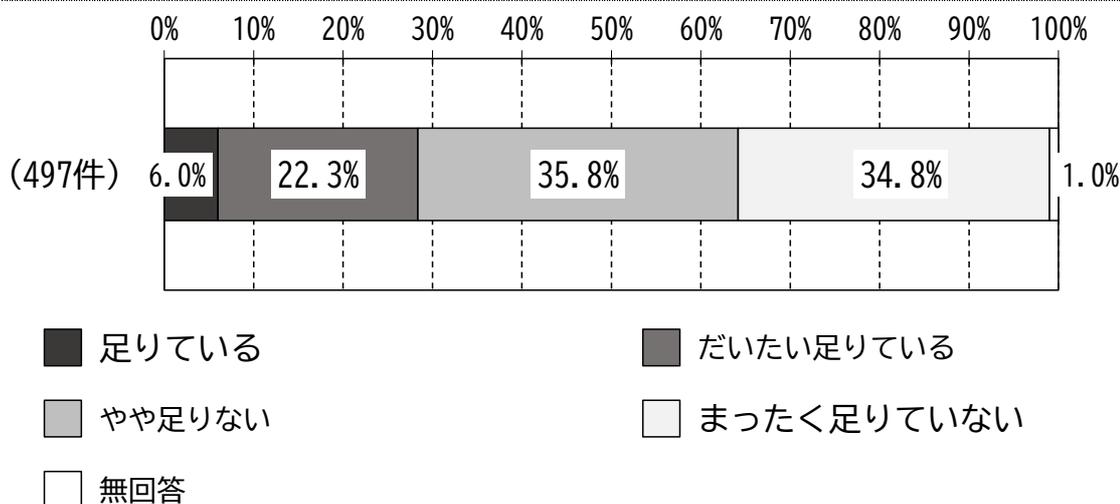
		n	250万円未満	250～500万円未満	500～750万円未満	750～1,000万円未満	1,000万円以上	無回答	平均
全体		100.0%	10.7%	30.8%	31.2%	9.3%	7.6%	10.5%	548.6万円
		497件	53件	153件	155件	46件	38件	52件	
主な生計者	父親	100.0%	6.3%	34.6%	34.1%	9.6%	7.4%	8.0%	559.1万円
		364件	23件	126件	124件	35件	27件	29件	
	母親	100.0%	30.0%	24.4%	24.4%	7.8%	4.4%	8.9%	441.5万円
		90件	27件	22件	22件	7件	4件	8件	
	祖父	100.0%	6.1%	12.1%	21.2%	12.1%	21.2%	27.3%	798.7万円
		33件	2件	4件	7件	4件	7件	9件	
	祖母	100.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	195.0万円
		4件	1件	1件	0件	0件	0件	2件	
その他親族(おじ・おばなど)	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	517.1万円	
	2件	0件	0件	2件	0件	0件	0件		
兄・姉	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	-	
	1件	0件	0件	0件	0件	0件	1件		
その他	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	-	
	2件	0件	0件	0件	0件	0件	2件		

生計の主な担い手別に世帯の年収額をみると、祖父が主な生計維持者の場合がもっとも年収が高く、父親が主たる生計維持者の場合は559.1万円、母親の場合は441.5万円と、母親が主たる生計維持者の場合は父親よりも年収は低くなっています。

※%表示の数値は小数点第2位で四捨五入しています。そのためグラフや数表の見た目の数値を足し合わせても100%にならない場合や、コメント中の合計値の数値と一致しない場合があります。

(8) 暮らし向き状況

問8 世帯全体の年間収入（問7の合計額）で、暮らし向きはいかがですか。（○は1つ）



現在の世帯年収の充足感についてみると、「足りている」(6.0%)、「だいたい足りている」(22.3%)という“足りている”という回答は2.8割程度で、「やや足りない」(35.8%)、「まったく足りていない」(34.8%)という“足りていない”という回答が7割を占めています。

※%表示の数値は小数点第2位で四捨五入しています。そのためグラフや数表の見た目の数値を足し合わせても100%にならない場合や、コメント中の合計値の数値と一致しない場合があります。

【属性別にみた回答傾向】

		n	足りている	だいたい足りている	やや足りない	まったく足りていない	無回答
全体		100.0% 497件	6.0% 30件	22.3% 111件	35.8% 178件	34.8% 173件	1.0% 5件
世帯の状況	ふたり親世帯(祖父母その他親族と同居していない)	100.0% 218件	6.4% 14件	19.3% 42件	37.2% 81件	37.2% 81件	0.0% 0件
	ふたり親世帯(祖父母その他親族と同居している)	100.0% 178件	7.9% 14件	30.3% 54件	32.0% 57件	29.8% 53件	0.0% 0件
	ひとり親世帯(祖父母その他親族と同居していない)	100.0% 51件	2.0% 1件	7.8% 4件	45.1% 23件	43.1% 22件	2.0% 1件
	ひとり親世帯(祖父母その他親族と同居している)	100.0% 41件	2.4% 1件	22.0% 9件	36.6% 15件	34.1% 14件	4.9% 2件
	その他	100.0% 8件	0.0% 0件	25.0% 2件	25.0% 2件	37.5% 3件	12.5% 1件

世帯の状況別にみると、ひとり親世帯（祖父母その他親族と同居していない）では“足りていない”（「やや足りない」、「まったく足りていない」）という回答が88.2%と9割近くを占めています。

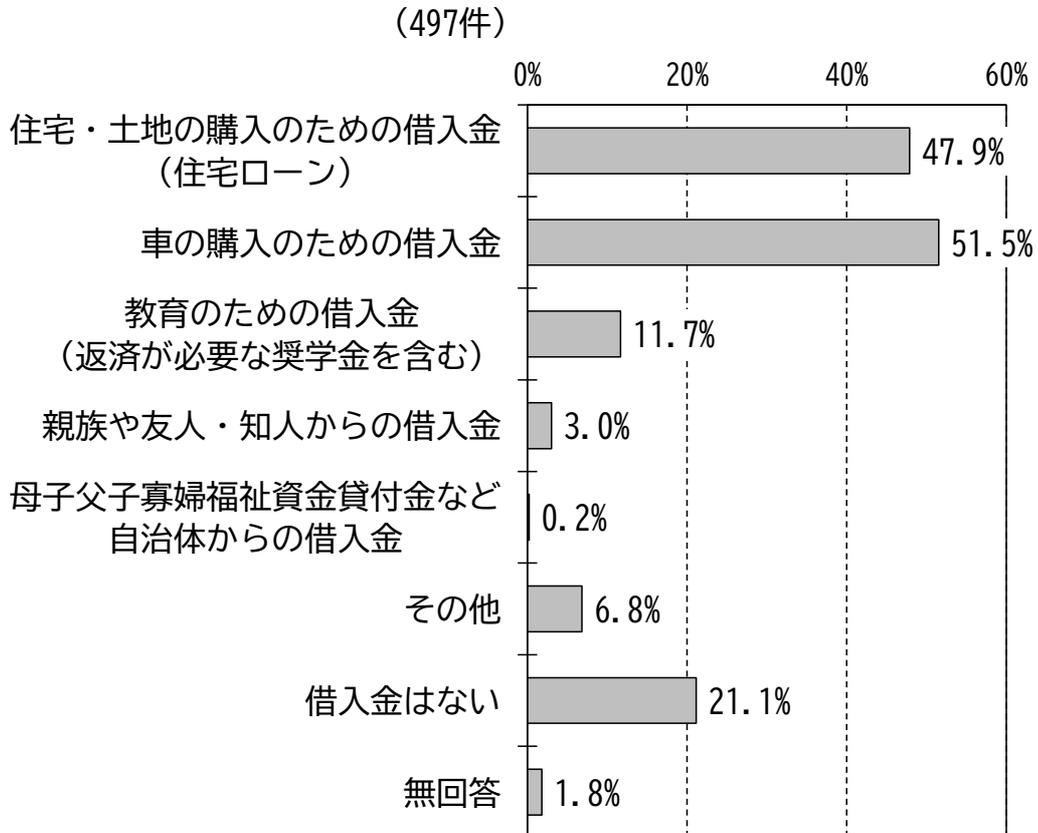
		n	足りている	だいたい足りている	やや足りない	まったく足りていない	無回答
全体		100.0% 497件	6.0% 30件	22.3% 111件	35.8% 178件	34.8% 173件	1.0% 5件
世帯年収額	250万円未満	100.0% 53件	3.8% 2件	13.2% 7件	22.6% 12件	60.4% 32件	0.0% 0件
	250～500万円未満	100.0% 153件	1.3% 2件	13.7% 21件	44.4% 68件	40.5% 62件	0.0% 0件
	500～750万円未満	100.0% 155件	7.1% 11件	29.0% 45件	35.5% 55件	28.4% 44件	0.0% 0件
	750～1,000万円未満	100.0% 46件	13.0% 6件	26.1% 12件	39.1% 18件	21.7% 10件	0.0% 0件
	1,000万円以上	100.0% 38件	18.4% 7件	39.5% 15件	23.7% 9件	18.4% 7件	0.0% 0件

世帯の年収額別にみると、1,000万円以上の世帯では“足りている”（「足りている」、「だいたい足りている」）という回答が半数以上を占めていますが、500万円未満の世帯では“足りていない”（「やや足りない」、「まったく足りていない」）という回答が8割以上を占めています。

※%表示の数値は小数点第2位で四捨五入しています。そのためグラフや数表の見た目の数値を足し合わせても100%にならない場合や、コメント中の合計値の数値と一致しない場合があります。

(9) 借入金の有無

問9 あなたの世帯では、次のような借入金はありますか (〇はいくつでも)



借入金の状況を見ると、「車の購入のための借入金」(51.5%)と「住宅・土地の購入のための借入金(住宅ローン)」(47.9%)への回答が多くなっています。

「借入金はない」という回答は21.1%となっています。

[属性別にみた回答傾向]

		n	住宅・土地の購入のための借入金(住宅ローン)	車の購入のための借入金	教育のための借入金(返済が必要な奨学金を含む)	親族や友人・知人からの借入金	母子父子寡婦福祉資金貸付金など自治体からの借入金	その他	借入金はない	無回答
全体		100.0% 497件	47.9% 238件	51.5% 256件	11.7% 58件	3.0% 15件	0.2% 1件	6.8% 34件	21.1% 105件	1.8% 9件
暮らし向きの状況	足りている	100.0%	36.7%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	43.3%	0.0%
		30件	11件	9件	0件	0件	0件	0件	13件	0件
	だいたい足りている	100.0%	41.4%	42.3%	9.0%	0.0%	0.0%	4.5%	31.5%	0.9%
		111件	46件	47件	10件	0件	0件	5件	35件	1件
	やや足りない	100.0%	51.7%	50.0%	8.4%	2.2%	0.0%	6.2%	20.8%	1.7%
	178件	92件	89件	15件	4件	0件	11件	37件	3件	
まったく足りていない	100.0%	51.4%	63.6%	18.5%	6.4%	0.6%	10.4%	11.6%	1.2%	
	173件	89件	110件	32件	11件	1件	18件	20件	2件	

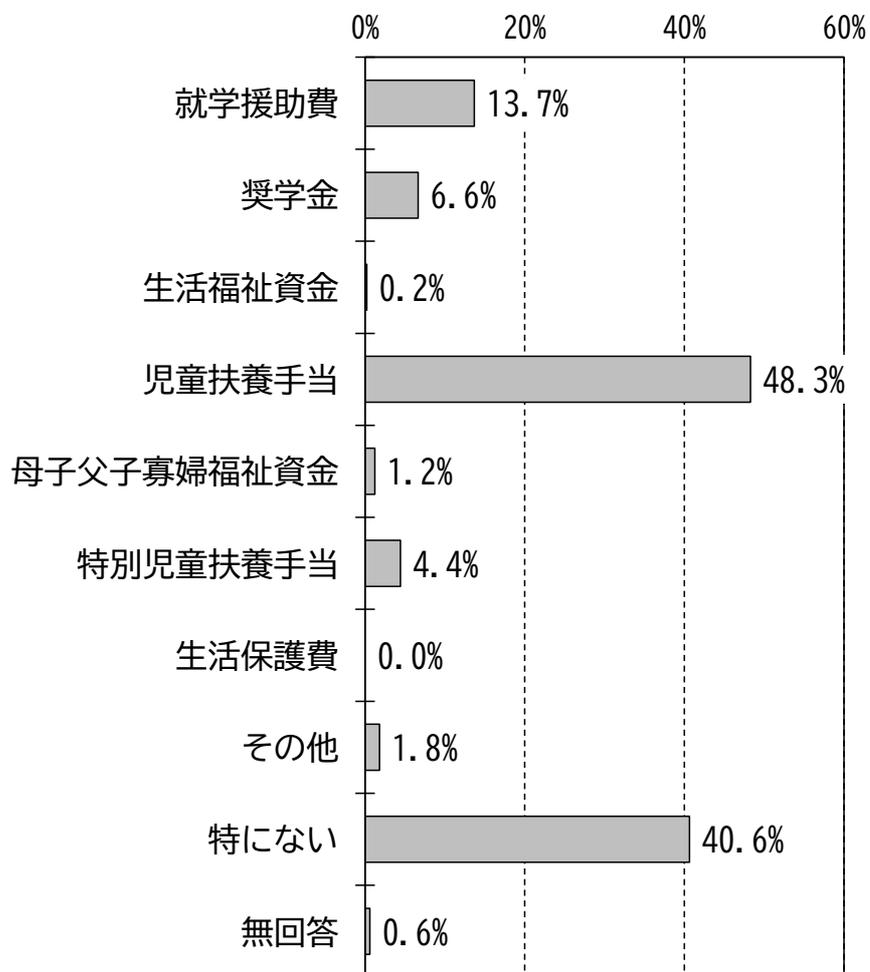
暮らし向きの状況別にみると、世帯収入が足りているほど「借入金はない」という回答の割合が高くなっています。

(10) 支援制度の利用状況

①支援制度の利用の有無

問10 あなたの世帯で現在ご利用の支援制度はございますか。(〇はいくつでも)

(497件)



各種の経済的支援制度の利用状況を見ると、「特にない」が40.6%、と4割を占め、利用しているものとしては「児童扶養手当」が48.3%でもっとも多くなっています。

[属性別にみた回答傾向]

		n	就学援助費	奨学金	生活福祉資金	児童扶養手当	母子父子寡婦福祉資金	特別児童扶養手当	生活保護費	その他	特になし	無回答
全体		100.0% 497件	13.7% 68件	6.6% 33件	0.2% 1件	48.3% 240件	1.2% 6件	4.4% 22件	0.0% 0件	1.8% 9件	40.6% 202件	0.6% 3件
世帯の状況	ふたり親世帯(祖父母その他親族と同居していない)	100.0% 218件	10.6% 23件	5.5% 12件	0.5% 1件	43.1% 94件	0.0% 0件	1.8% 4件	0.0% 0件	1.4% 3件	45.4% 99件	0.5% 1件
	ふたり親世帯(祖父母その他親族と同居している)	100.0% 178件	12.4% 22件	7.9% 14件	0.0% 0件	41.6% 74件	0.6% 1件	5.6% 10件	0.0% 0件	2.2% 4件	45.5% 81件	0.6% 1件
	ひとり親世帯(祖父母その他親族と同居していない)	100.0% 51件	23.5% 12件	3.9% 2件	0.0% 0件	74.5% 38件	7.8% 4件	5.9% 3件	0.0% 0件	0.0% 0件	23.5% 12件	2.0% 1件
	ひとり親世帯(祖父母その他親族と同居している)	100.0% 41件	24.4% 10件	9.8% 4件	0.0% 0件	70.7% 29件	2.4% 1件	12.2% 5件	0.0% 0件	2.4% 1件	19.5% 8件	0.0% 0件
	その他	100.0% 8件	12.5% 1件	12.5% 1件	0.0% 0件	62.5% 5件	0.0% 0件	0.0% 0件	0.0% 0件	12.5% 1件	12.5% 1件	0.0% 0件

世帯の状況別にみると、祖父母等との同居にかかわらず、ひとり親世帯では「児童扶養手当」の利用が7割を超えています。

		n	就学援助費	奨学金	生活福祉資金	児童扶養手当	母子父子寡婦福祉資金	特別児童扶養手当	生活保護費	その他	特になし	無回答
全体		100.0% 497件	13.7% 68件	6.6% 33件	0.2% 1件	48.3% 240件	1.2% 6件	4.4% 22件	0.0% 0件	1.8% 9件	40.6% 202件	0.6% 3件
暮らし向きの状況	足りている	100.0% 30件	0.0% 0件	0.0% 0件	0.0% 0件	36.7% 11件	0.0% 0件	3.3% 1件	0.0% 0件	0.0% 0件	60.0% 18件	0.0% 0件
	だいたい足りている	100.0% 111件	9.9% 11件	9.9% 11件	0.0% 0件	42.3% 47件	0.9% 1件	2.7% 3件	0.0% 0件	2.7% 3件	47.7% 53件	0.0% 0件
	やや足りない	100.0% 178件	15.7% 28件	5.6% 10件	0.0% 0件	52.2% 93件	1.7% 3件	4.5% 8件	0.0% 0件	1.7% 3件	36.0% 64件	1.7% 3件
	まったく足りない	100.0% 173件	16.8% 29件	6.9% 12件	0.6% 1件	49.7% 86件	1.2% 2件	5.8% 10件	0.0% 0件	1.7% 3件	37.6% 65件	0.0% 0件

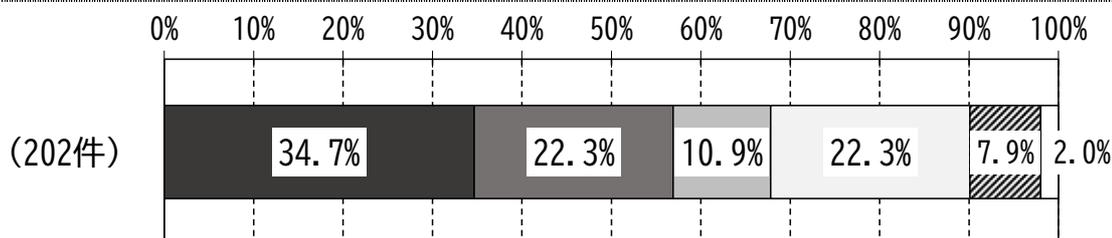
暮らし向きの状況別にみると、足りているかどうかにかかわらず、「児童扶養手当」の利用がもっとも多くなっています

“足りていない”世帯では「就学援助費」への回答が1割以上を占めています。

②各種支援制度を利用していない理由

問10で「9 特になし」と回答された方にかかっています。

問11 各種支援制度を利用していない理由をお教えてください。(〇は1つ)



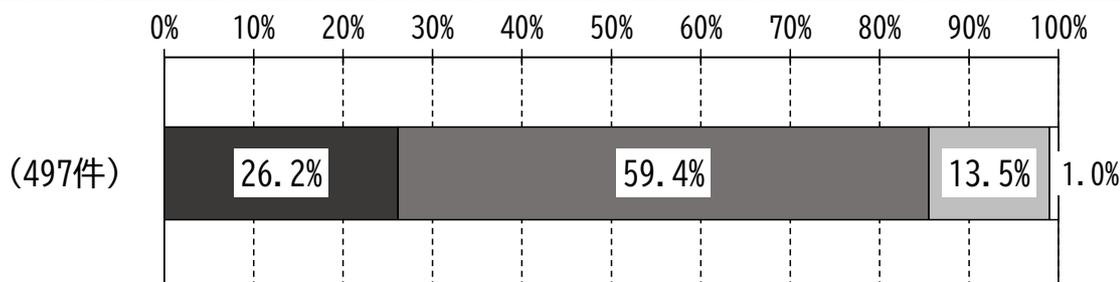
- 申請していない（必要ない）
- 申請していない（必要だが申請条件を満たしていない）
- 申請したが、認定されなかった
- 各種支援制度があることを知らなかった
- ▨ その他
- 無回答

各種の支援制度を利用していない人にその理由を聞くと、「申請していない（必要ない）」が34.7%でもっとも多く、「各種支援制度があることを知らなかった」という回答も22.3%となっています。

(11) 父母の転職意向

① 転職の意向

問 12 お子さんの父または母のうち、「転職したい」または「仕事に就きたい」と考えていてもできずにいる方はいらっしゃいますか。(〇は1つ)



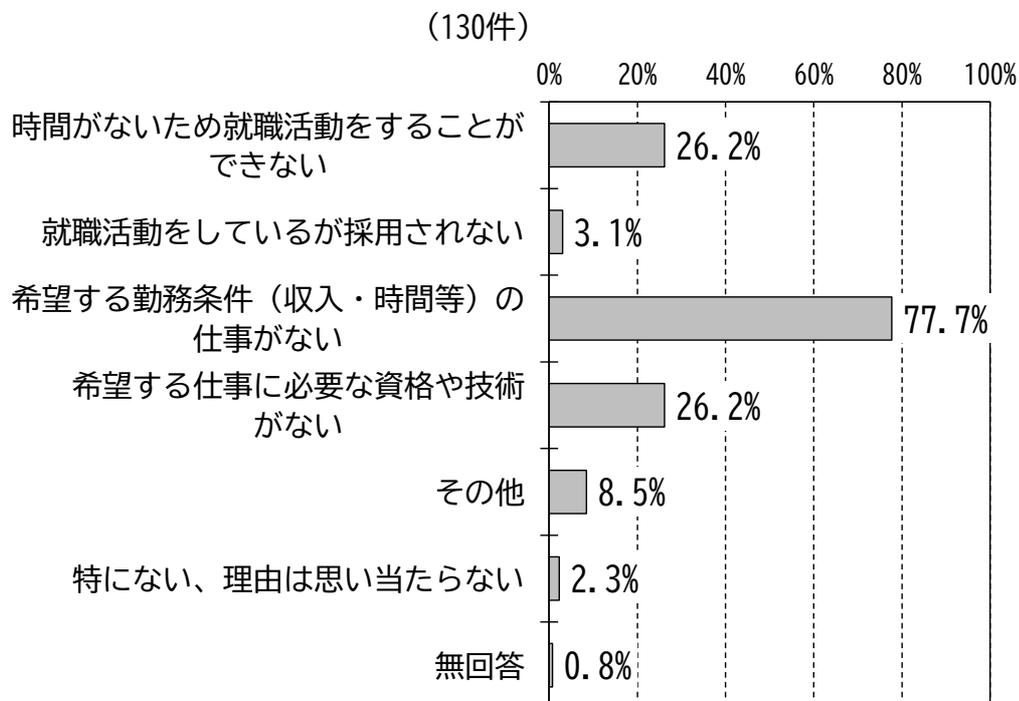
■ はい (いる) ■ いいえ (いない) ■ わからない □ 無回答

父母の転職意向をみると、「いいえ (いない)」(59.4%) が多くなっていますが、「はい (いる)」という回答も26.2%と4分の1程度を占めています。

② 転職または就職にいたっていない理由

問 12 で「1 はい(いる)」と回答された方にうかがいます。

問 13 転職または就職に至っていない理由をお教えてください。(〇はいくつでも)



父母に転職意向があるものの、まだ転職・就職には至っていない理由について聞くと、「希望する勤務条件 (収入・時間等) の仕事がない」が77.7%でもっとも多くなっています。

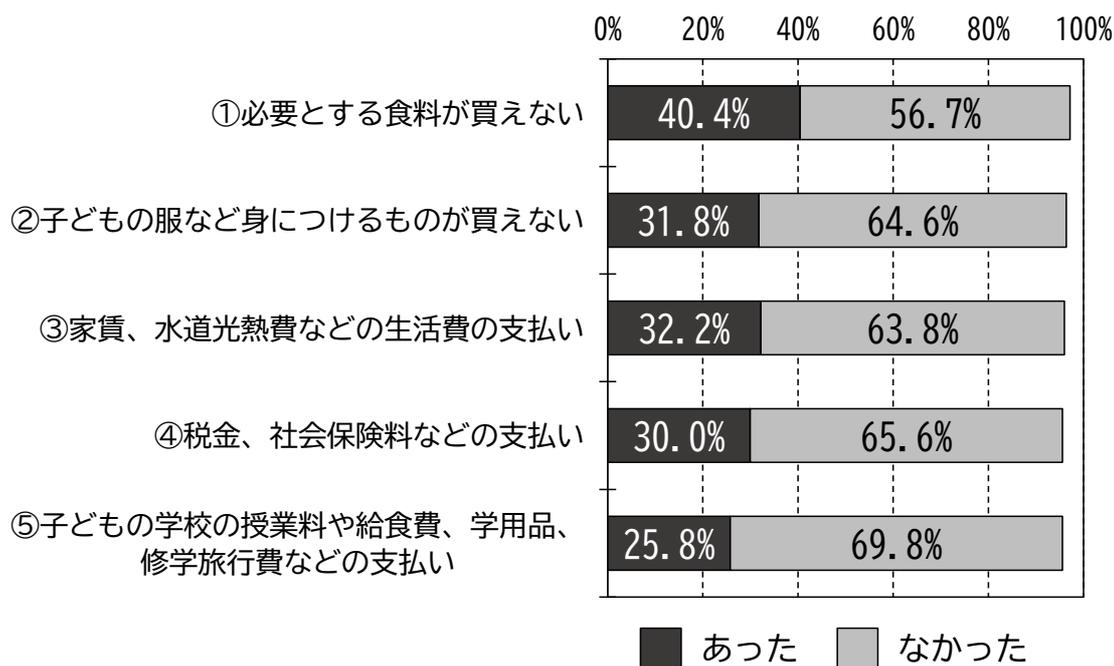
(12) 経済的な困窮状況

①困窮の有無

問 14 この1年間に、お金に関して困ったことはありますか。次の①～⑤についてお答えください。(それぞれ〇は1つ)

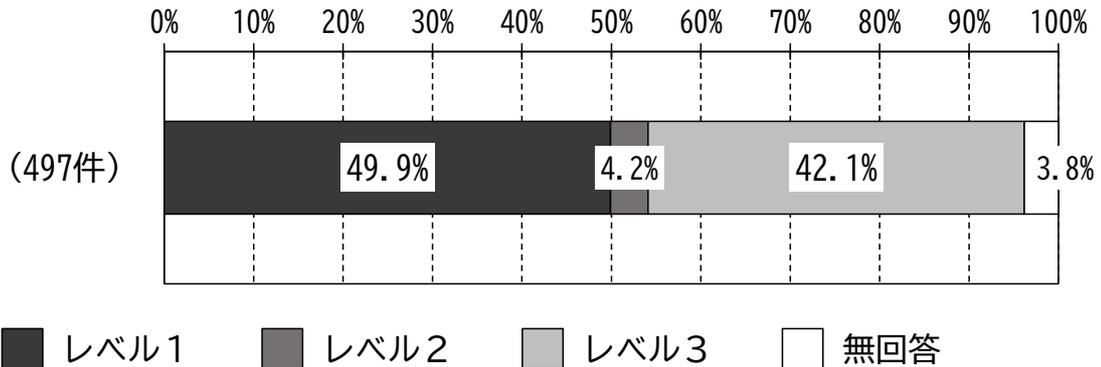
	n	よくあった	ときどきあった	ほとんど なかった	まったく なかった	無回答
①必要とする食料が買えない	100.0%	14.7%	25.8%	29.6%	27.2%	2.8%
	497件	73件	128件	147件	135件	14件
②子どもの服など身につけるものが買えない	100.0%	7.0%	24.7%	33.0%	31.6%	3.6%
	497件	35件	123件	164件	157件	18件
③家賃、水道光熱費などの生活費の支払い	100.0%	9.9%	22.3%	29.8%	34.0%	4.0%
	497件	49件	111件	148件	169件	20件
④税金、社会保険料などの支払い	100.0%	11.3%	18.7%	32.2%	33.4%	4.4%
	497件	56件	93件	160件	166件	22件
⑤子どもの学校の授業料や給食費、学用品、 修学旅行費などの支払い	100.0%	8.9%	16.9%	30.6%	39.2%	4.4%
	497件	44件	84件	152件	195件	22件

(497件)



生活の場面ごとにこの1年間に経済的に困ったことがあるかどうかについて確認したところ、「あった」（「よくあった」、「ときどきあった」）という回答が多かったものは、①必要とする食料が買えないの40.4%となっています。

②生活レベル判定



レベル1：①②③のいずれかに、「よくあった」、「ときどきあった」
 レベル2：①②③のすべてが「ほとんどなかった」、「まったくなかった」
 ④⑤のいずれかに「よくあった」、「ときどきあった」
 レベル3：①～⑤のすべてが「ほとんどなかった」、「まったくなかった」

生活の場面ごとの経済的に困った経験について整理すると、生活の基礎となる衣食住に関わる項目すべてにおいて経済的に困った経験がある「レベル1」に該当する人は49.9%と半数程度を占めています。

【属性別にみた回答傾向】

		n	生活レベル1	生活レベル2	生活レベル3	無回答
全体		100.0% 497件	49.9% 248件	4.2% 21件	42.1% 209件	3.8% 19件
世帯の状況	ふたり親世帯(祖父母その他親族と同居していない)	100.0% 218件	52.3% 114件	3.2% 7件	41.7% 91件	2.8% 6件
	ふたり親世帯(祖父母その他親族と同居している)	100.0% 178件	38.2% 68件	5.6% 10件	52.2% 93件	3.9% 7件
	ひとり親世帯(祖父母その他親族と同居していない)	100.0% 51件	76.5% 39件	3.9% 2件	15.7% 8件	3.9% 2件
	ひとり親世帯(祖父母その他親族と同居している)	100.0% 41件	56.1% 23件	4.9% 2件	34.1% 14件	4.9% 2件
	その他	100.0% 8件	50.0% 4件	0.0% 0件	37.5% 3件	12.5% 1件

世帯の状況別にみると、祖父母等と同居していないひとり親世帯では76.5%が「生活レベル1」となっています。

		n	生活レベル1	生活レベル2	生活レベル3	無回答
全体		100.0%	49.9%	4.2%	42.1%	3.8%
		497件	248件	21件	209件	19件
子どもの人数 (18歳未満)	1人	100.0%	40.8%	4.5%	50.3%	4.5%
		179件	73件	8件	90件	8件
	2人	100.0%	55.4%	3.3%	39.1%	2.2%
		184件	102件	6件	72件	4件
	3人以上	100.0%	57.1%	3.6%	34.8%	4.5%
		112件	64件	4件	39件	5件

18歳未満の子どもの人数別にみると、子どもの人数が多くなるほど「生活レベル1」の割合は高くなっています。

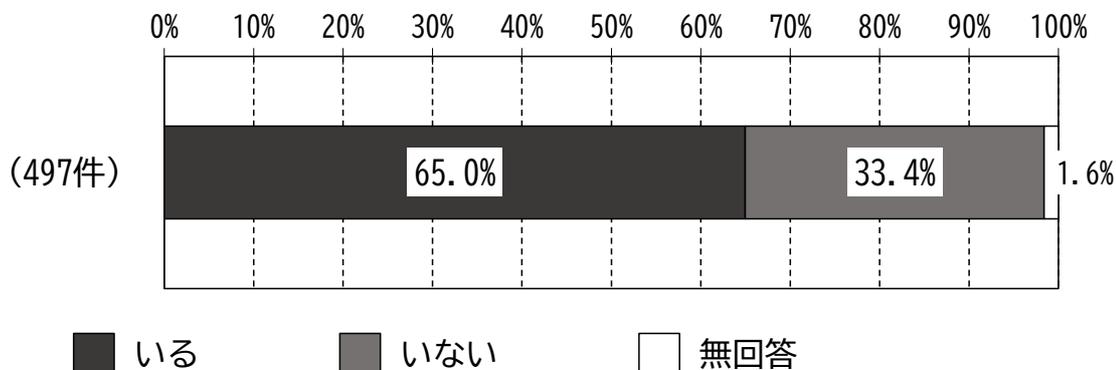
		n	生活レベル1	生活レベル2	生活レベル3	無回答
全体		100.0%	49.9%	4.2%	42.1%	3.8%
		497件	248件	21件	209件	19件
世帯年収額	250万円未満	100.0%	83.0%	0.0%	15.1%	1.9%
		53件	44件	0件	8件	1件
	250～500万円未満	100.0%	60.8%	6.5%	31.4%	1.3%
		153件	93件	10件	48件	2件
	500～750万円未満	100.0%	40.0%	3.9%	51.0%	5.2%
		155件	62件	6件	79件	8件
	750～1,000万円未満	100.0%	32.6%	8.7%	58.7%	0.0%
		46件	15件	4件	27件	0件
	1,000万円以上	100.0%	21.1%	0.0%	78.9%	0.0%
		38件	8件	0件	30件	0件

世帯年収別にみると、世帯年収が低いほど「生活レベル1」の割合は高く、250万円未満の世帯では83.0%が「生活レベル1」となっています。

(13) 相談相手の状況

① 相談相手の有無

問 15 あなたには心おきなく相談できる相手はいますか。(〇は1つ)



相談相手については、「いる」が65.0%と多くなっていますが、「いない」も33.4%を占めています。

[属性別にみた回答傾向]

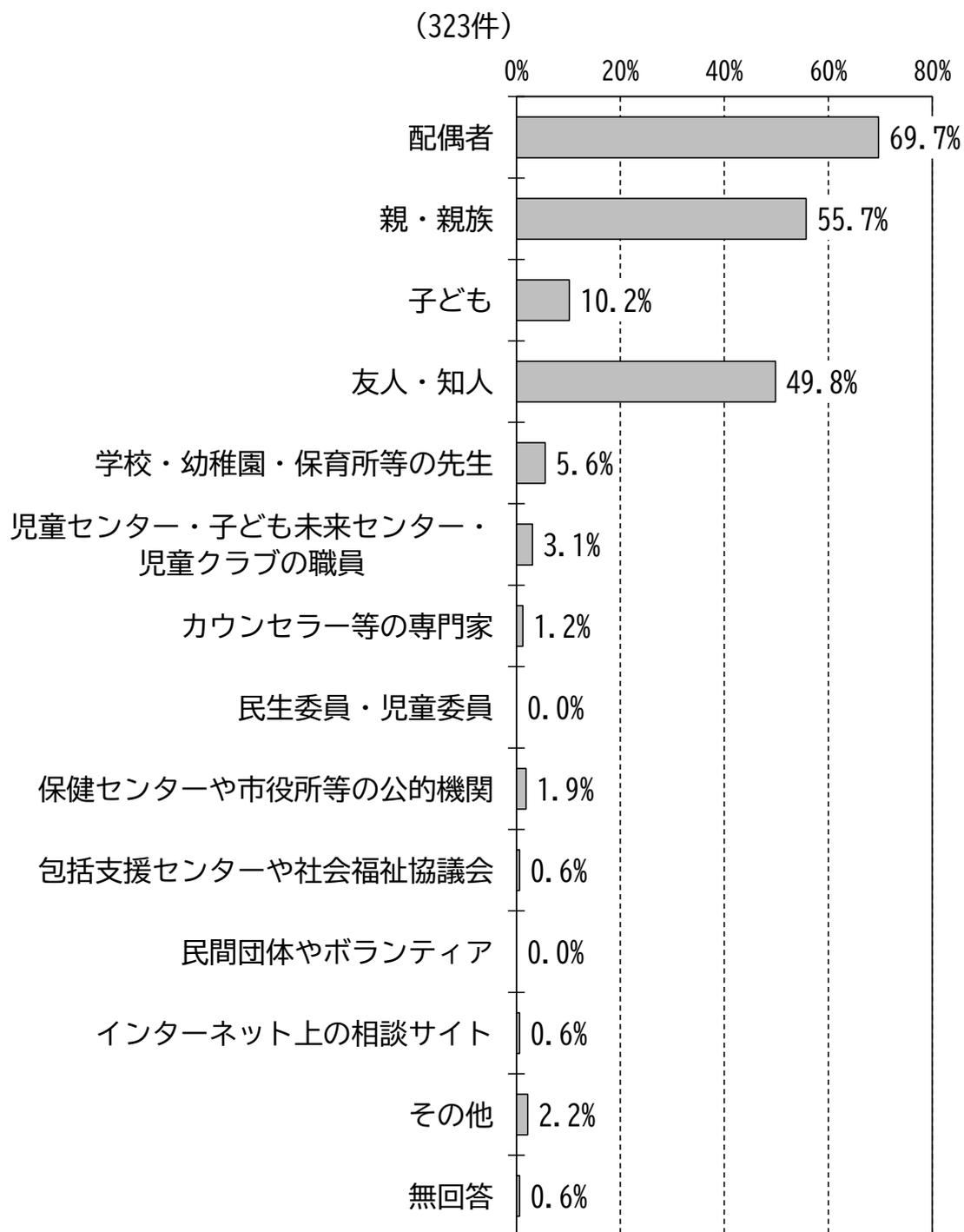
		n	いる	いない	無回答
全体		100.0%	65.0%	33.4%	1.6%
		497件	323件	166件	8件
生活レベル	レベル1	100.0%	54.4%	45.6%	0.0%
		248件	135件	113件	0件
	レベル2	100.0%	61.9%	38.1%	0.0%
	21件	13件	8件	0件	
	レベル3	100.0%	78.5%	21.5%	0.0%
	209件	164件	45件	0件	

生活レベル別にみると、生活レベル1では「いない」が45.6%を占め、他のレベルよりも相談相手のいない人の割合が高くなっています。

②相談相手との関係

問15で「1 いる」と回答された方にうかがいます。

問16 あなたの主な相談相手はどなたですか。(〇はいくつでも)

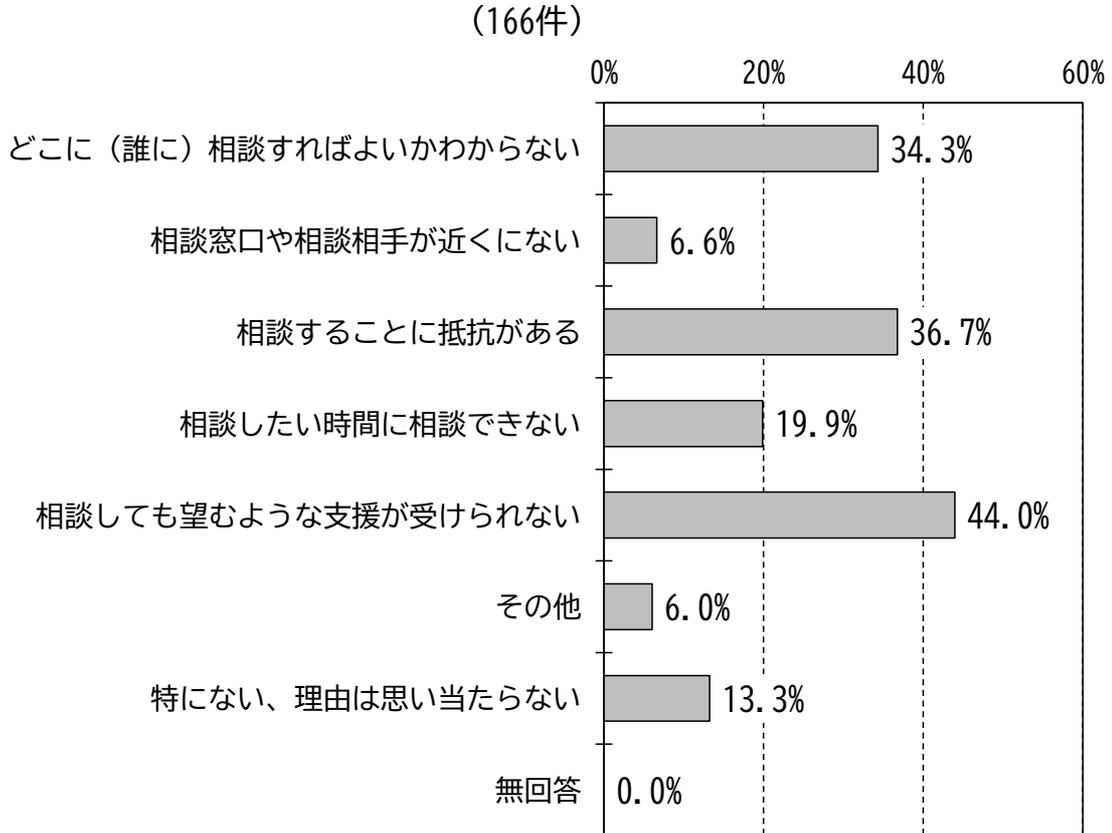


相談相手がいるという人に相談相手について聞くと、「配偶者」が69.7%でもっとも多く、ついで「親・親族」(55.7%)、「友人・知人」(49.8%)が多くなっています。

③相談できる相手がいない理由

問15で「2 いない」と回答された方にうかがいます。

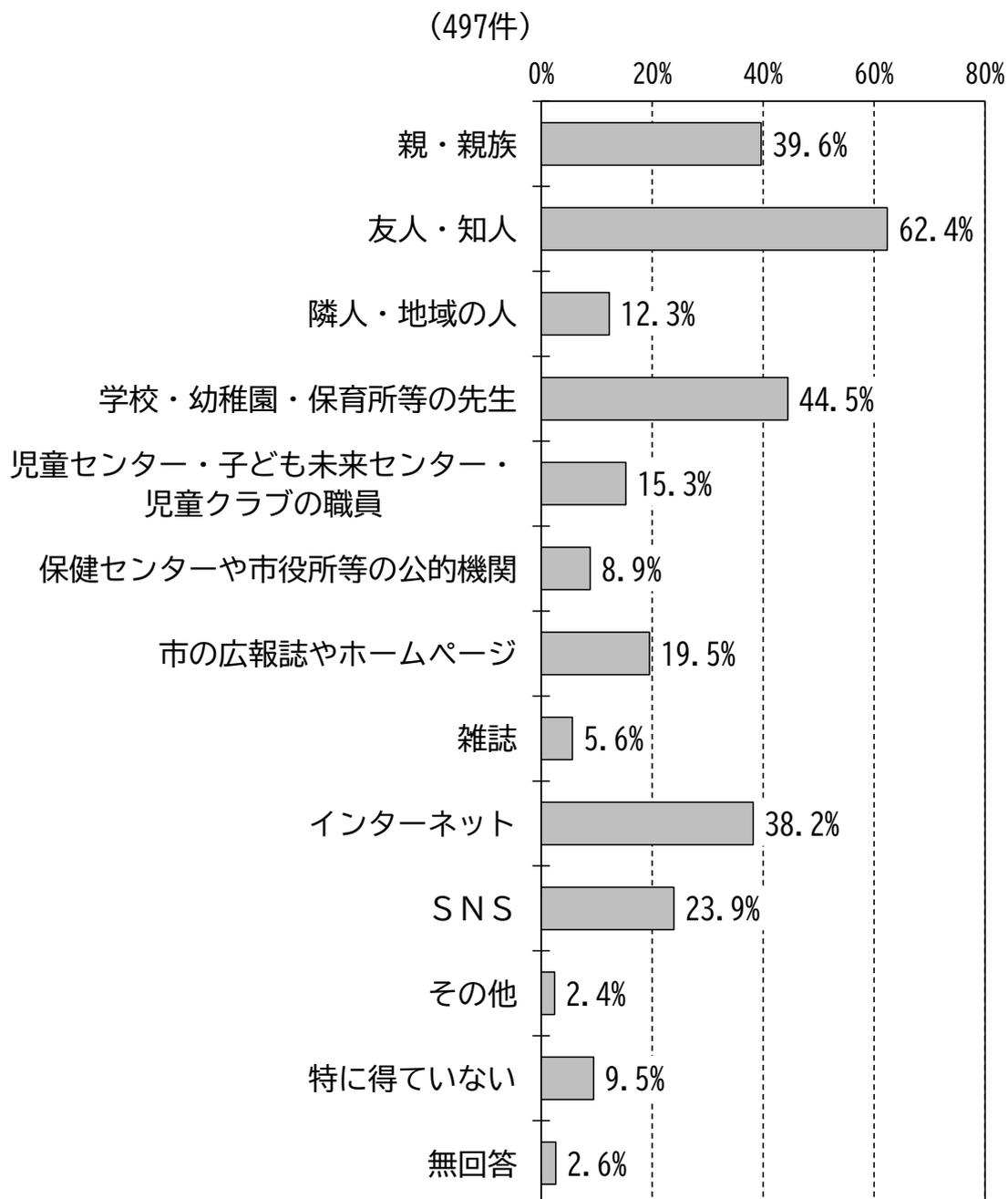
問17 相談できる相手がいない理由をお教えてください。(〇はいくつでも)



相談相手がいないという人にその理由を聞くと、「相談しても望むような支援が受けられない」が44.0%でもっとも多く、ついで「相談することに抵抗がある」(36.7%)、「どこに（誰に）相談すればよいかわからない」(34.3%)などが挙げられています。

(14) 育児に関する情報の入手先

問 18 あなたは育児に関する情報をどこから手に入れますか。(〇はいくつでも)

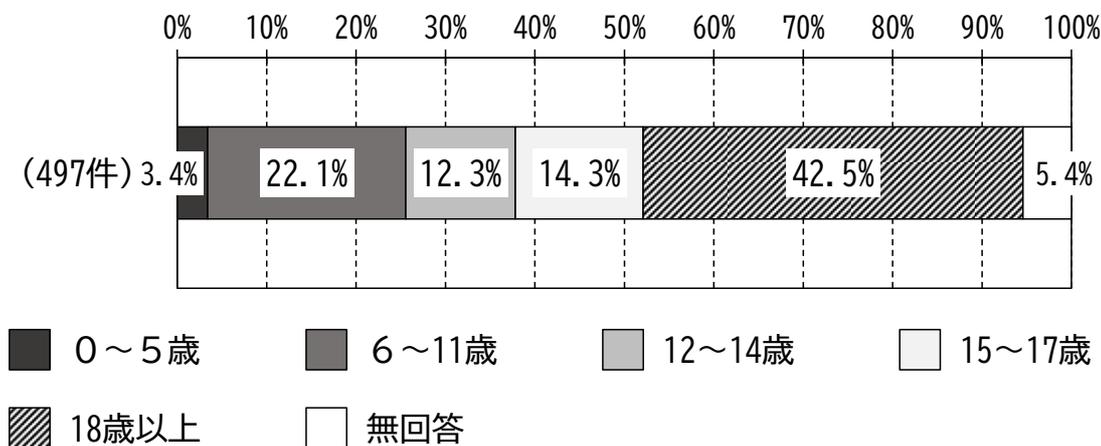


育児に関する情報の入手先としては、「友人・知人」が62.4%でもっとも多くなっています。ついで「学校・幼稚園・保育所等の先生」(44.5%)、「親・親族」(39.6%)、「インターネット」(38.2%)などが挙げられています。

2. 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 一番年長の子どもの年齢

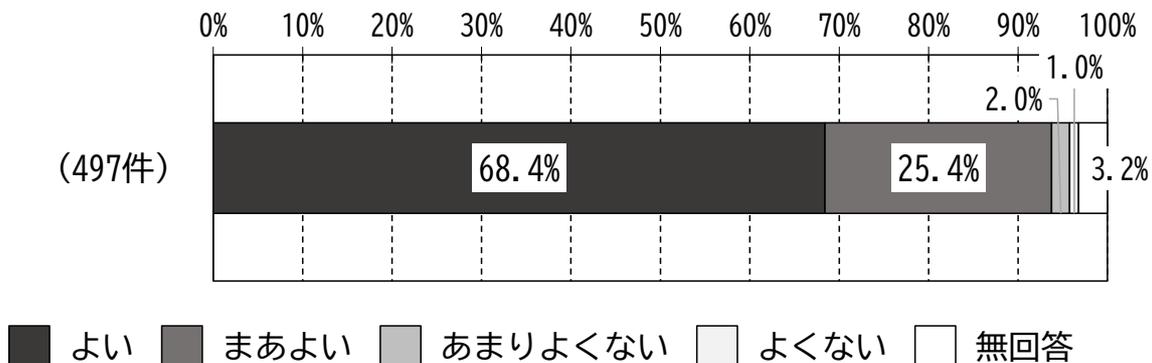
問 19 18歳未満のお子さんのうち、一番年長のお子さんの年齢について教えてください。
(令和6年4月1日現在)



世帯の中で一番年長の子どもの年齢についてみると、「18歳以上」が42.5%でもっとも多くなっています。

(2) 子どもの健康状態

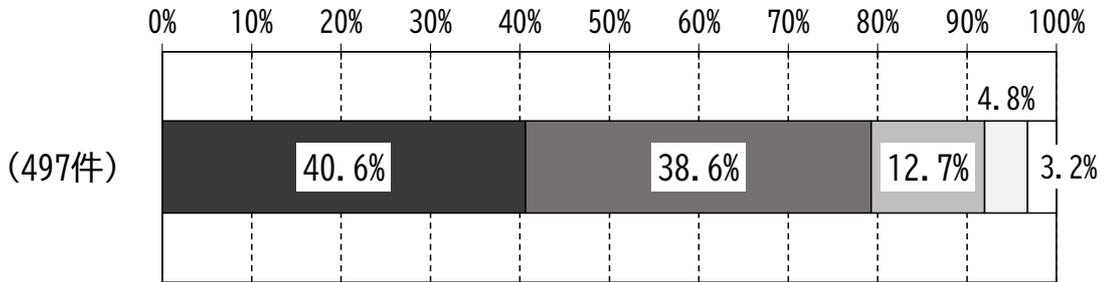
問 20 あなたから見て、お子さんの健康状態はいかがですか。(○は1つ)



子どもの健康状態については「よい」が68.4%でもっとも多く、「まあよい」(25.4%)とあわせると回答者の子どもの健康状態についてはほとんどが“よい”としています。

(3) 定時起床の可否

問21 お子さんは平日の朝、決まった時間に起きられますか。(〇は1つ)

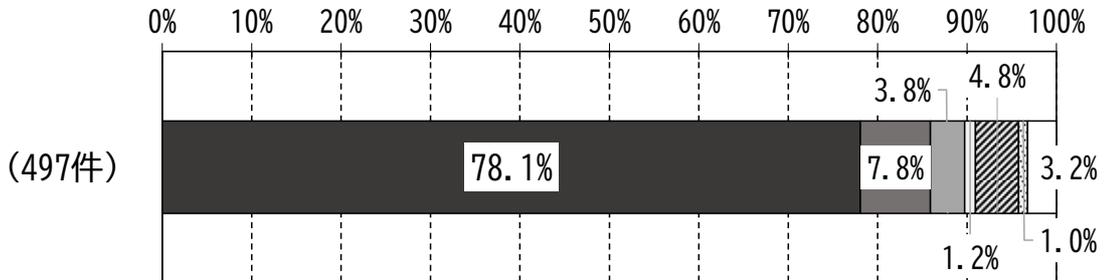


- 起きられる
- たいてい起きられる
- あまり起きられない
- 起きられない
- 無回答

子どもが平日の朝に定時に起きることができるかどうかについては、「起きられる」(40.6%)と「たいてい起きられる」(38.6%)をあわせると、8割近くは定時に起きることができています。

(4) 朝食の摂取頻度

問22 お子さんは朝ごはんをどれくらいの頻度で食べていますか。(〇は1つ)

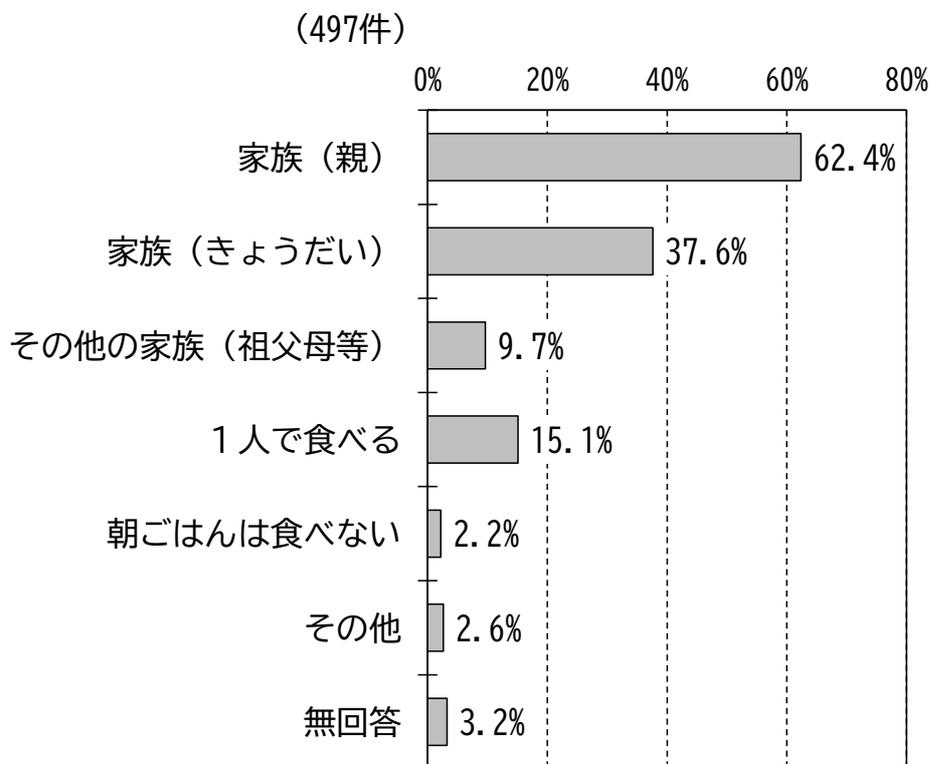


- 毎日食べる
- 週に5日以上食べる
- 週に3、4日は食べる
- 週に1、2日は食べる
- ほとんど食べない
- わからない
- 無回答

子どもの朝食の摂取頻度をみると、「毎日食べる」が78.1%と多くなっていますが、「ほとんど食べない」という回答も4.8%となっています。

(5) 朝食の共食状況

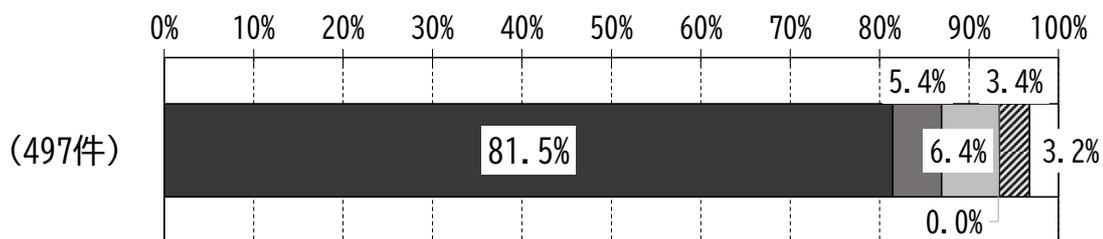
問23 お子さんは朝ごはんをどなたと食べる人が多いですか。(〇はいくつでも)



朝食における共食の状況を見ると、「家族（親）」と一緒に食べるが62.4%ともっとも多くなっています。

(6) 夕飯の状況

問24 お子さんは夕ごはんをどのように食べていますか。(〇は1つ)

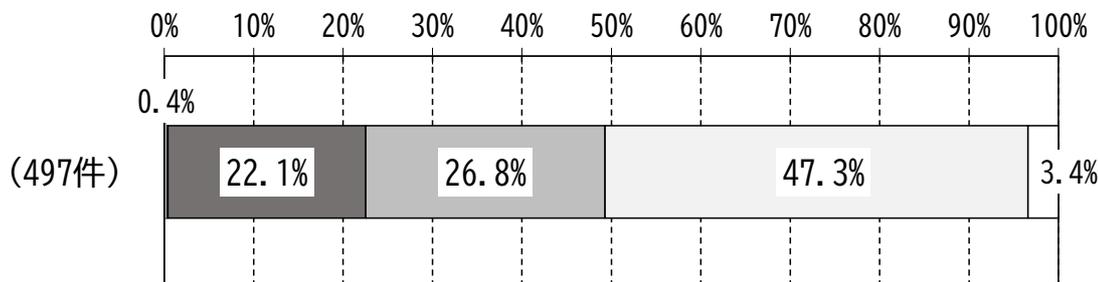


- 家族と一緒に食べており、手作りのものを食べることが多い
- 家族と一緒に食べているが、インスタントや出来合いのものを食べるが多い
- 家族と一緒に食べる日が少ない(食事を作っておくか、買って用意している)
- お金を渡し、子どもが買って食べるが多い(子どもだけで食べている)
- その他
- 無回答

夕食の状況をみると、「家族と一緒に食べており、手作りのものを食べるが多い」が81.5%でもっとも多くなっています。

(7) 子どもに希望する教育段階

問 25 お子さんにはどの段階までの教育を受けさせたいですか。(〇は1つ)



- 義務教育（中学校）修了までの教育
- 高等学校卒業までの教育
- 短大・高専・専門学校卒業までの教育
- 大学卒業およびそれ以上の教育
- 無回答

子どもに希望する教育段階についてみると、「大学卒業およびそれ以上の教育」が47.3%でもっとも多くなっていますが、「高等学校卒業までの教育」という回答も22.1%となっています。

[属性別にみた回答傾向]

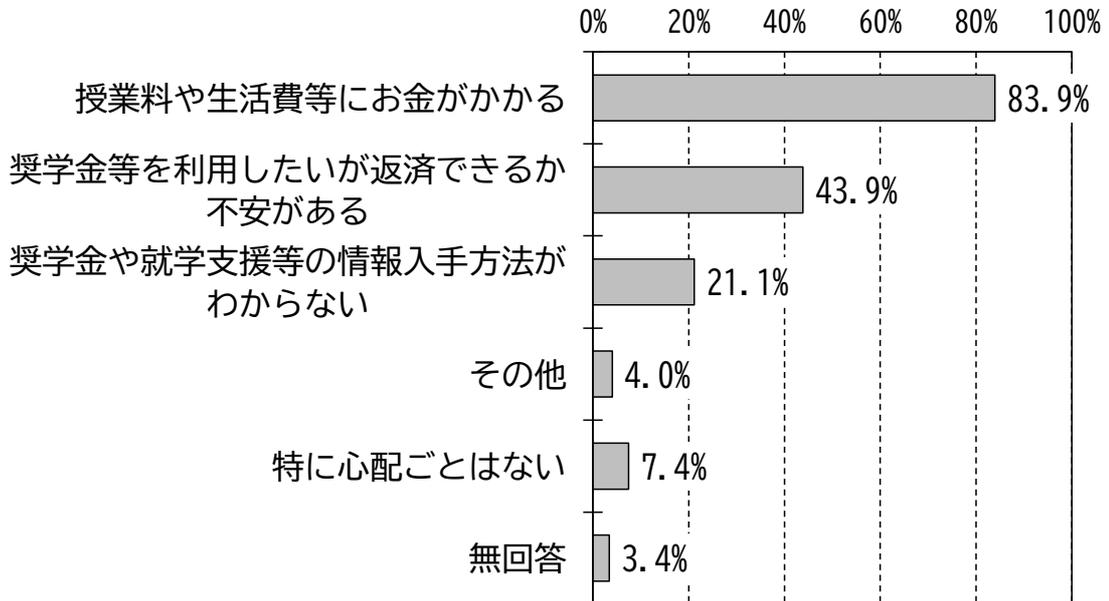
		n	義務教育(中学校)修了までの教育	高等学校卒業までの教育	短大・高専・専門学校卒業までの教育	大学卒業およびそれ以上の教育	無回答
全体		100.0% 497件	0.4% 2件	22.1% 110件	26.8% 133件	47.3% 235件	3.4% 17件
世帯年収額	250万円未満	100.0% 53件	0.0% 0件	39.6% 21件	26.4% 14件	34.0% 18件	0.0% 0件
	250～500万円未満	100.0% 153件	0.0% 0件	22.9% 35件	29.4% 45件	46.4% 71件	1.3% 2件
	500～750万円未満	100.0% 155件	0.6% 1件	18.7% 29件	25.2% 39件	52.3% 81件	3.2% 5件
	750～1,000万円未満	100.0% 46件	0.0% 0件	10.9% 5件	30.4% 14件	58.7% 27件	0.0% 0件
	1,000万円以上	100.0% 38件	2.6% 1件	10.5% 4件	21.1% 8件	65.8% 25件	0.0% 0件

世帯年収別にみると、世帯年収が高いほど「大学卒業およびそれ以上の教育」への回答割合は高くなっており、反対に世帯年収が低いほど「高等学校卒業までの教育」の回答割合が高くなっています。

(8) 進学についての心配ごと

問26 お子さんの進学についての心配ごとはありますか。(〇はいくつでも)

(497件)



子どもの進学について心配なことをみると、「授業料や生活費等にお金がかかる」が83.9%でもっとも多くなっています。

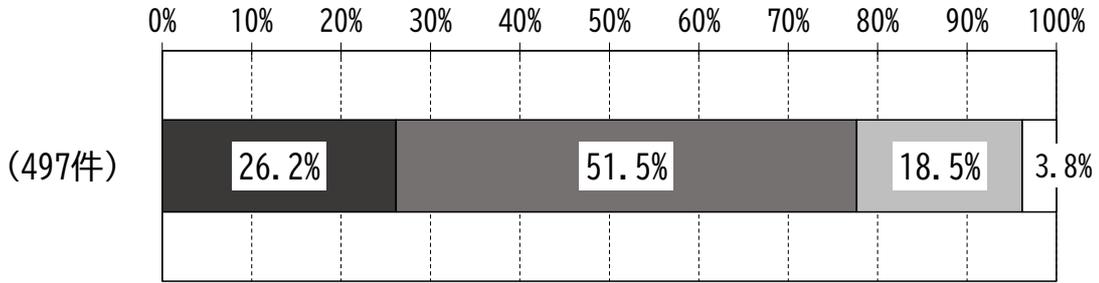
【属性別にみた回答傾向】

		n	授業料や生活費等にお金がかかる	奨学金等を利用したいが返済できるか不安がある	奨学金や就学支援等の情報入手方法がわからない	その他	特に心配ごとはない	無回答
全体		100.0% 497件	83.9% 417件	43.9% 218件	21.1% 105件	4.0% 20件	7.4% 37件	3.4% 17件
世帯年収額	250万円未満	100.0% 53件	81.1% 43件	47.2% 25件	24.5% 13件	3.8% 2件	9.4% 5件	0.0% 0件
	250～500万円未満	100.0% 153件	92.8% 142件	56.9% 87件	26.8% 41件	3.9% 6件	3.3% 5件	1.3% 2件
	500～750万円未満	100.0% 155件	84.5% 131件	38.1% 59件	17.4% 27件	2.6% 4件	8.4% 13件	3.2% 5件
	750～1,000万円未満	100.0% 46件	89.1% 41件	37.0% 17件	19.6% 9件	4.3% 2件	8.7% 4件	0.0% 0件
	1,000万円以上	100.0% 38件	71.1% 27件	26.3% 10件	7.9% 3件	10.5% 4件	15.8% 6件	0.0% 0件

世帯年収別にみると、「授業料や生活費等にお金がかかる」については世帯年収にかかわらず、子どもの進学に関わる心配として多く挙げられています。

(9) 進学や就学を断念する可能性

問27 経済的な理由によって、お子さんの進学や就学を断念（中退）したこと、または今後断念するかもしれない可能性はありますか。（〇は1つ）



- ある
- これまではないが、今後、可能性はある
- これまでもなく、今後もその可能性はない
- 無回答

今後、経済的な理由によって進学や就学を断念する可能性についてみると、「ある」は26.2%ですが、「これまではないが、今後、可能性はある」は51.5%と半数を占めています。

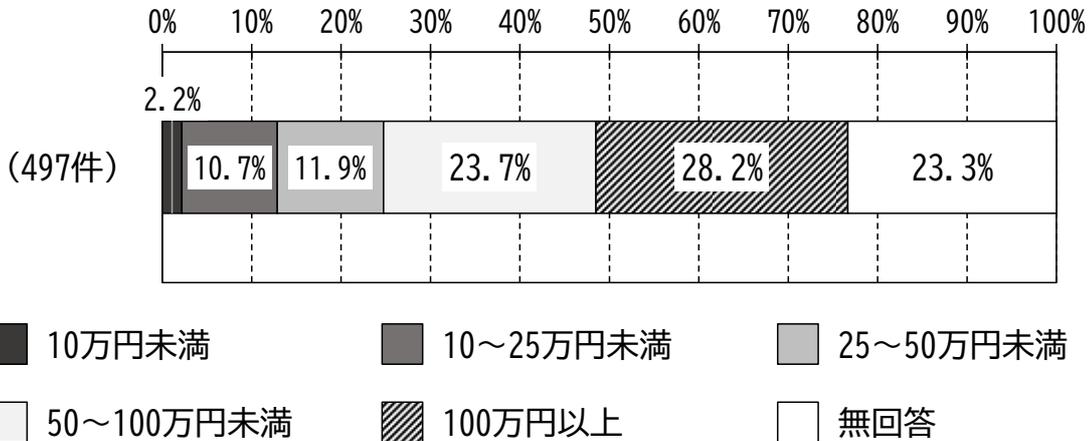
[属性別にみた回答傾向]

		n	ある	これまではないが、今後、可能性はある	これまでもなく、今後もその可能性はない	無回答
全体		100.0% 497件	26.2% 130件	51.5% 256件	18.5% 92件	3.8% 19件
世帯年収額	250万円未満	100.0% 53件	37.7% 20件	34.0% 18件	28.3% 15件	0.0% 0件
	250～500万円未満	100.0% 153件	32.7% 50件	58.2% 89件	7.8% 12件	1.3% 2件
	500～750万円未満	100.0% 155件	21.9% 34件	54.8% 85件	20.0% 31件	3.2% 5件
	750～1,000万円未満	100.0% 46件	19.6% 9件	56.5% 26件	23.9% 11件	0.0% 0件
	1,000万円以上	100.0% 38件	18.4% 7件	52.6% 20件	28.9% 11件	0.0% 0件

世帯年収別にみると、1,000万円以上の世帯であっても半数以上が「これまではないが、今後、可能性はある」としています。

(10) 子どもの生活費

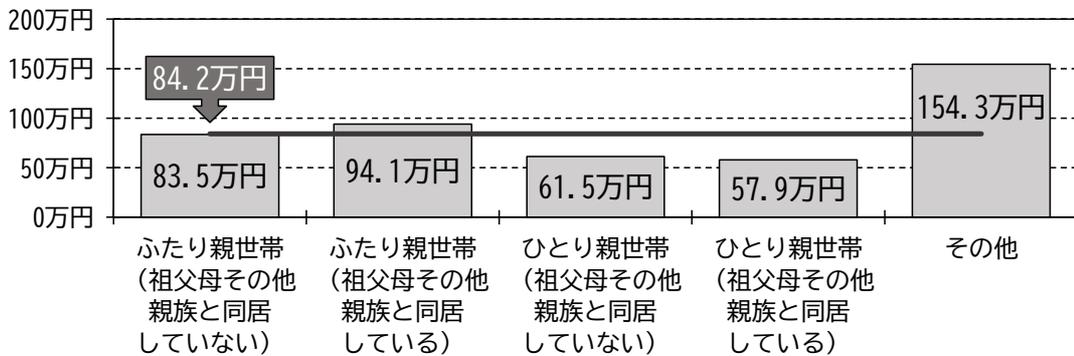
問28 ご家庭のすべてのお子さんの生活にかかる費用は年間（昨年1年間）でおおよそいくらぐらいですか。（回答欄に金額を記入）



世帯の中の子どもにかかる年間の生活費についてみると、平均は84.2万円で、50万円以上が半数以上を占め、「100万円以上」という回答も28.2%となっています。

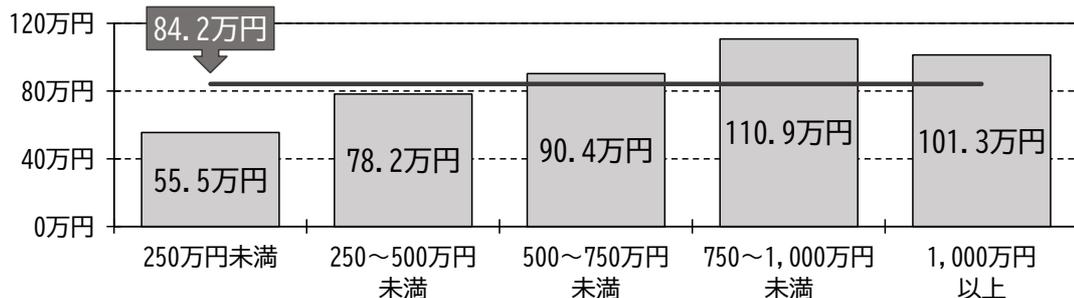
【属性別にみた回答傾向】

【世帯の状況】



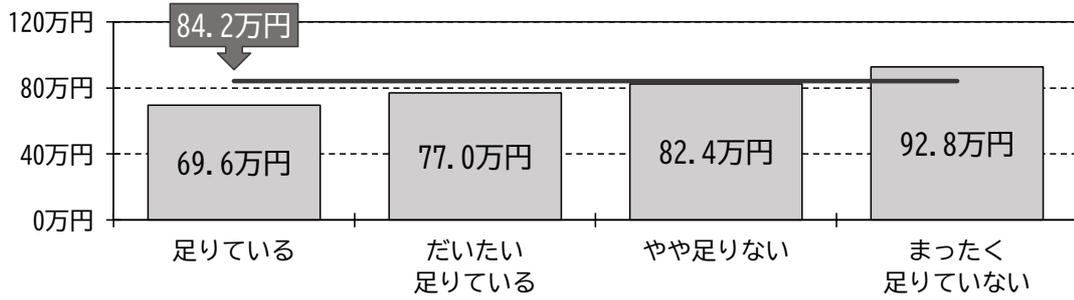
世帯の状況別にみると、祖父母等の同居にかかわらずひとり親世帯では子どもにかかる生活費がふたり親世帯よりも低くなっています。

【世帯年収額】



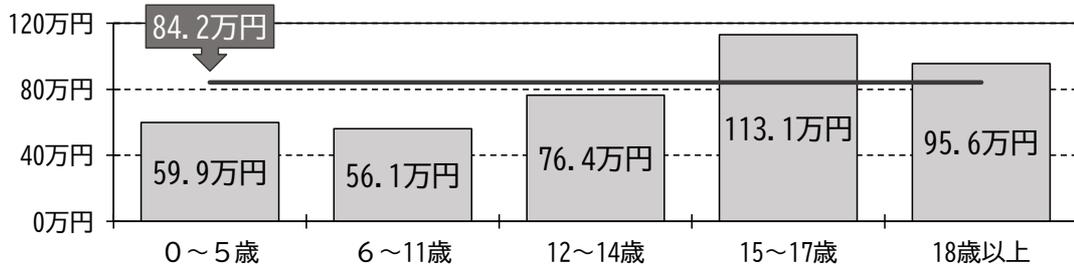
世帯年収別にみると、おおむね世帯年収が高いほど子どもの生活費も高額となっています。

【暮らし向き】



暮らし向きの状況別にみると、足りているという世帯ほど子どもにかかる生活費は低くなっています。

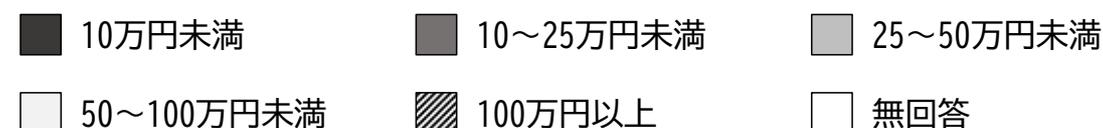
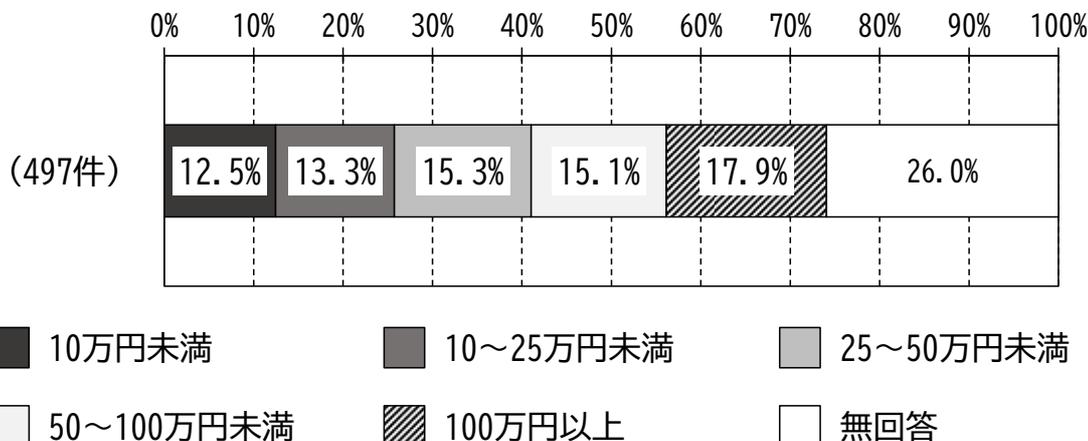
【一番年長の子どもの年齢】



一番年長の子どもの年齢別にみると、「15~17歳」という高校生相当の子どもがいる世帯で子どもにかかる生活費が113.1万円と他の年代の子どもよりも高額となっています。

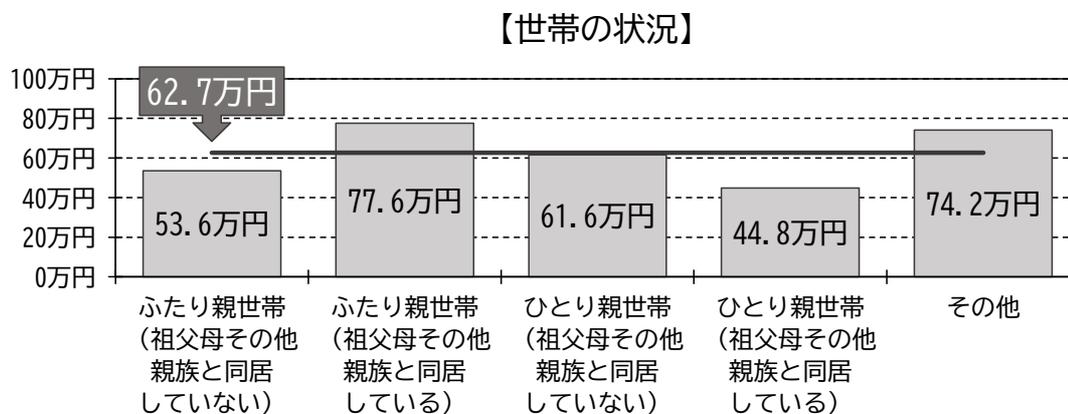
(11) 子どもの教育費

問29 ご家庭のすべてのお子さんの教育にかかる費用は年間（昨年1年間）でおおよそいくらぐらいですか。（回答欄に金額を記入）



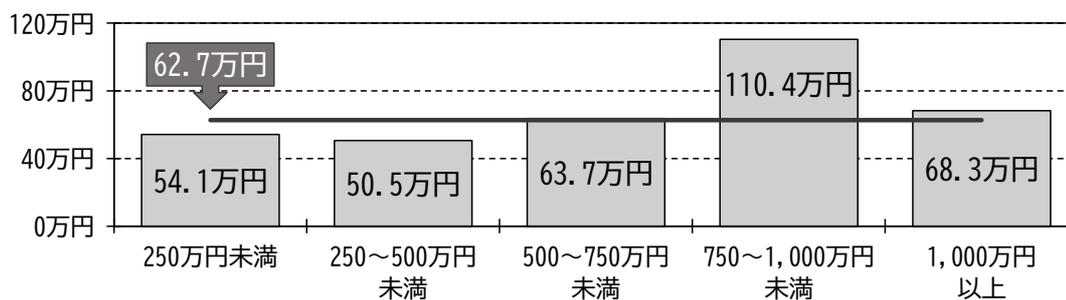
世帯の中の子どもにかかる年間の教育費についてみると、平均は62.7万円で「100万円以上」という回答は17.9%となっています。

【属性別にみた回答傾向】



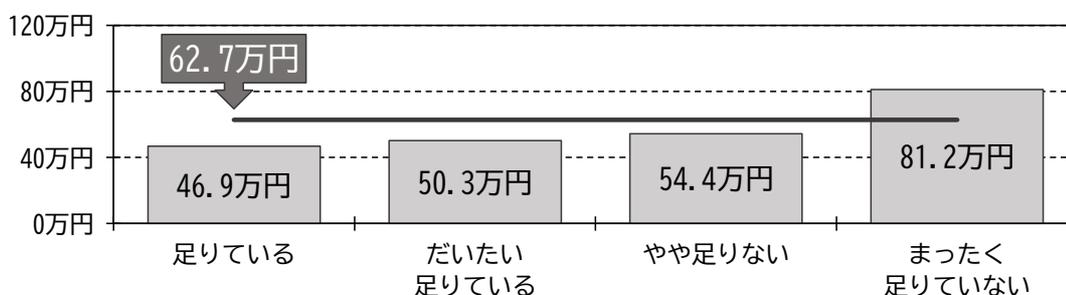
世帯の状況別にみると、祖父母と同居しているひとり親世帯では44.8万円と最も低くなっていますが、祖父母と同居していないひとり親世帯でも61.6万円と、祖父母と同居していないふたり親世帯の53.6万円よりも教育費は高額となっています。

【世帯年収額】



世帯年収別にみると、500万円未満の世帯では教育費は50万円台となっていますが、750～1,000万円未満の世帯では100万円を超えています。

【暮らし向き】の状況】



暮らし向きの状況別にみると、足りているという世帯ほど子どもにかかる教育費は低くなっています。

【一番年長の子どもの年齢】



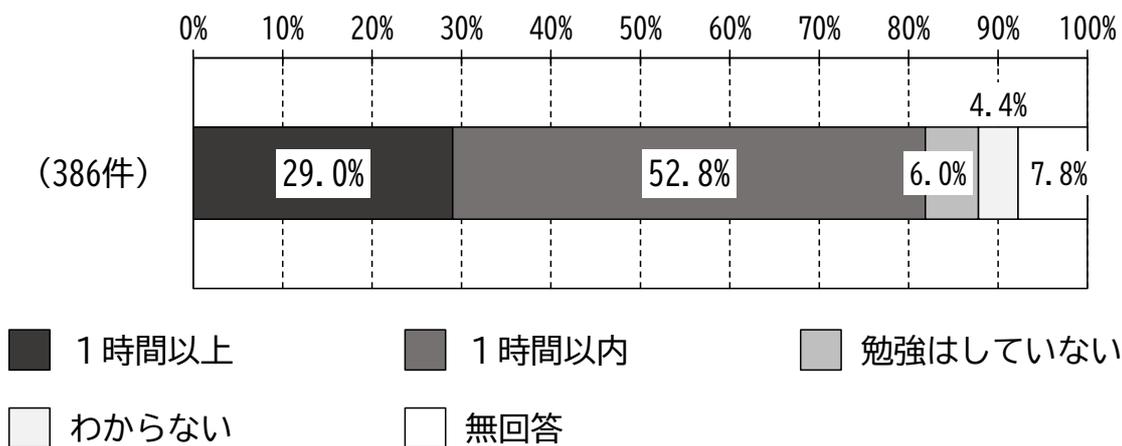
一番年長の子どもの年齢別にみると、子どもの年齢が上がるほど子どもにかかる教育費は高額となっています。

(12) 子どもの学習状況

①家庭での学習時間

☆次の問30～問34は、小学生以上のお子さんがいらっしゃる方にうかがいます。
お子さんが未就学児のみの場合は問35にお進みください。

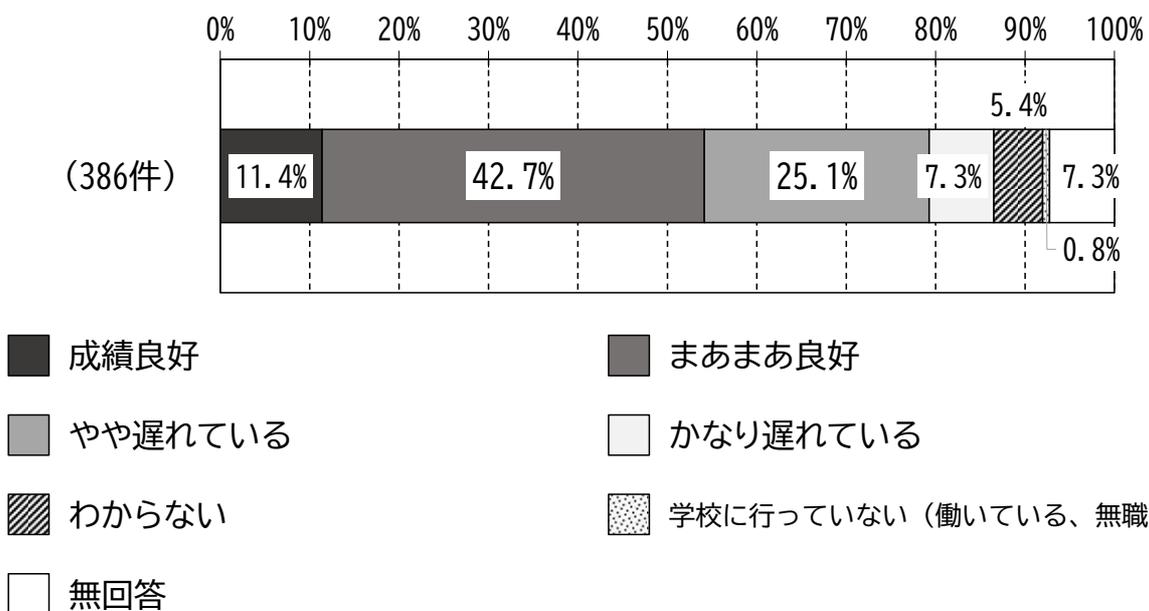
問30 お子さんは学校の授業以外（自宅や塾、児童クラブ等）で1日にどのくらい勉強をしていますか。（〇は1つ）



小学生以上の子どもがいる回答者に子どもの勉強時間について聞くと、学校の授業以外に1日「1時間以内」が52.8%でもっとも多くなっています。

②学校の成績

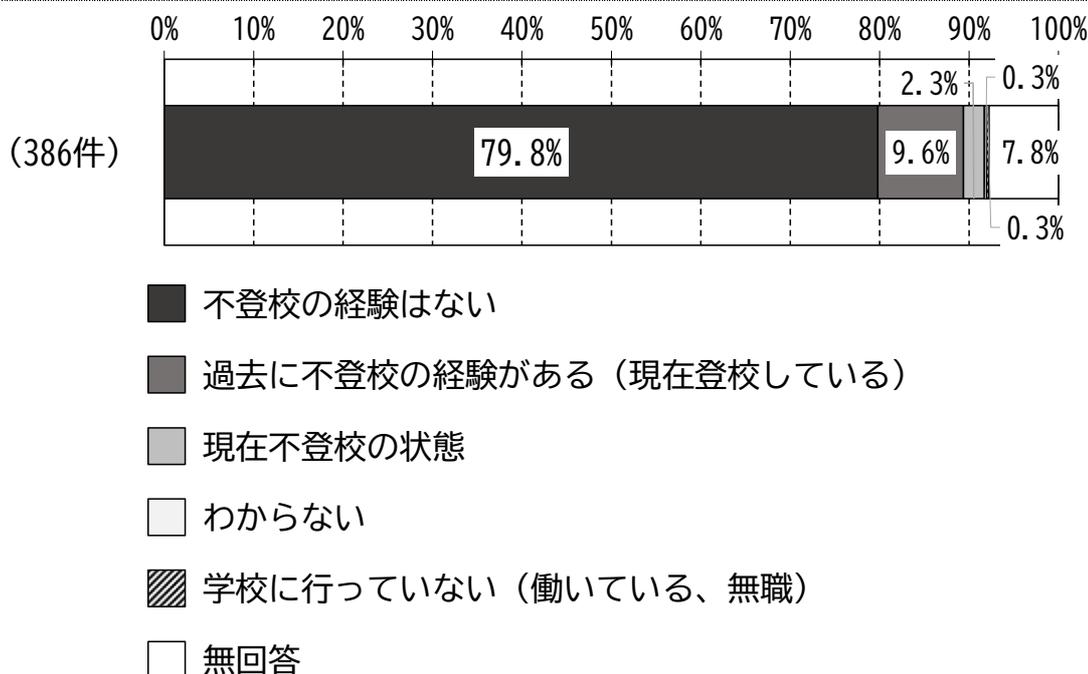
問31 お子さんの学校での成績はどのくらいですか。（〇は1つ）



子どもの学校での成績については、「成績良好」が11.4%、「まあまあ良好」が42.7%で、あわせると半数以上が良好と判断しています。

③学校への登校状況

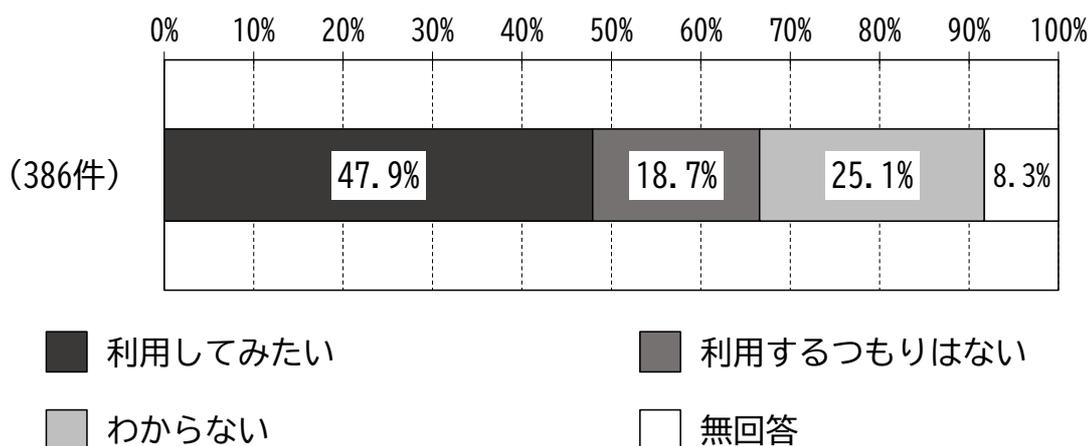
問32 お子さんの登校状況はいかがですか。(〇は1つ)



学校への登校状況を見ると、「不登校の経験はない」が79.8%と約8割を占めています。

④無料学習支援制度の利用意向

問33 お子さんのための無料学習支援制度（学習の手助け等）があった場合、利用したいですか。(〇は1つ)



無料の学習支援制度については、「利用してみたい」が47.9%と半数近くを占めています。

(13) 子どもの生活環境

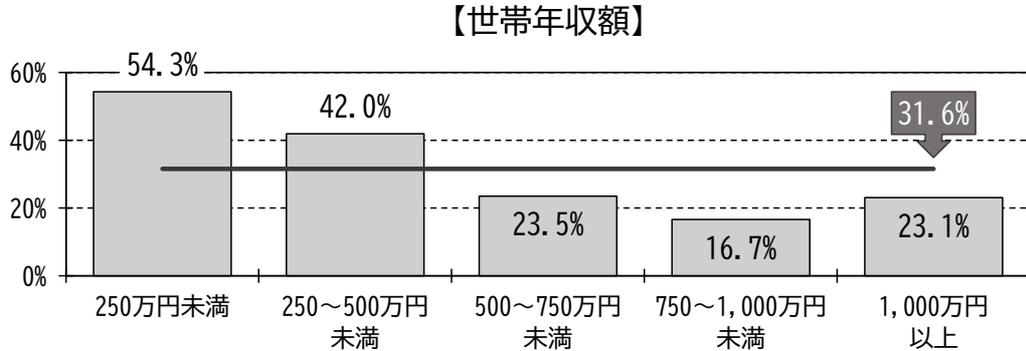
問34 あなたの世帯では、お子さんに対して以下のことをしていますか。(それぞれ0は1つ)

	n	与えている	与えることが できない (家庭の事情)	与えていない (必要がない)	どれも いえない	無回答
①自分だけの本、雑誌・マンガ	100.0%	66.1%	2.6%	15.0%	10.4%	6.0%
	386件	255件	10件	58件	40件	23件
②新しい洋服・靴(年に1回以上)	100.0%	89.4%	2.6%	0.3%	1.0%	6.7%
	386件	345件	10件	1件	4件	26件
③おもちゃやゲーム機	100.0%	72.0%	4.1%	12.2%	4.9%	6.7%
	386件	278件	16件	47件	19件	26件
④部活動やスポーツ少年団活動に必要なもの	100.0%	73.3%	1.0%	13.0%	5.4%	7.3%
	386件	283件	4件	50件	21件	28件
⑤携帯電話	100.0%	53.6%	3.6%	33.7%	2.8%	6.2%
	386件	207件	14件	130件	11件	24件
⑥毎月のおこづかい	100.0%	35.2%	10.6%	34.7%	13.2%	6.2%
	386件	136件	41件	134件	51件	24件
⑦子ども部屋	100.0%	65.3%	14.2%	9.8%	4.7%	6.0%
	386件	252件	55件	38件	18件	23件
⑧専用の勉強机	100.0%	64.2%	10.4%	16.3%	3.1%	6.0%
	386件	248件	40件	63件	12件	23件
⑨習い事(音楽・スポーツ・習字等)	100.0%	41.7%	14.8%	29.5%	7.8%	6.2%
	386件	161件	57件	114件	30件	24件
⑩学習塾に通わせる	100.0%	17.1%	21.0%	46.4%	9.6%	6.0%
	386件	66件	81件	179件	37件	23件
⑪友だちを家に呼ぶこと	100.0%	49.0%	14.2%	11.4%	19.2%	6.2%
	386件	189件	55件	44件	74件	24件
⑫泊りがけで家族旅行に行く(1年に1回程度)	100.0%	42.7%	31.6%	5.2%	14.2%	6.2%
	386件	165件	122件	20件	55件	24件
⑬動物園・水族館・博物館等に行く	100.0%	54.7%	15.0%	9.1%	15.0%	6.2%
	386件	211件	58件	35件	58件	24件
⑭お誕生日のお祝いをする	100.0%	89.1%	3.1%	0.5%	1.3%	6.0%
	386件	344件	12件	2件	5件	23件
⑮クリスマスプレゼント・お年玉	100.0%	85.2%	4.9%	1.6%	2.1%	6.2%
	386件	329件	19件	6件	8件	24件
⑯病院に連れて行く(健診・予防接種を含む)	100.0%	92.7%	0.3%	0.0%	0.5%	6.5%
	386件	358件	1件	0件	2件	25件

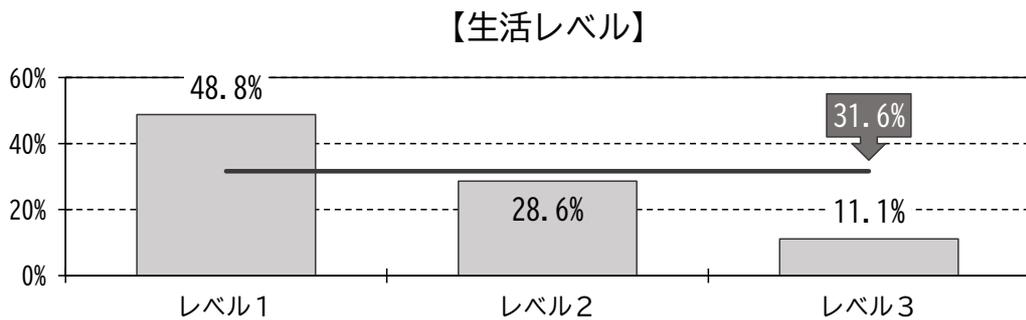
「与えることができない(家庭の事情)」という回答が多かったものは、⑫泊りがけで家族旅行に行く(1年に1回程度)(31.6%)、⑩学習塾に通わせる(21.0%)などとなっています。

【属性別にみた回答傾向】

⑫家庭の事情で泊りがけで家族旅行に行くことができない

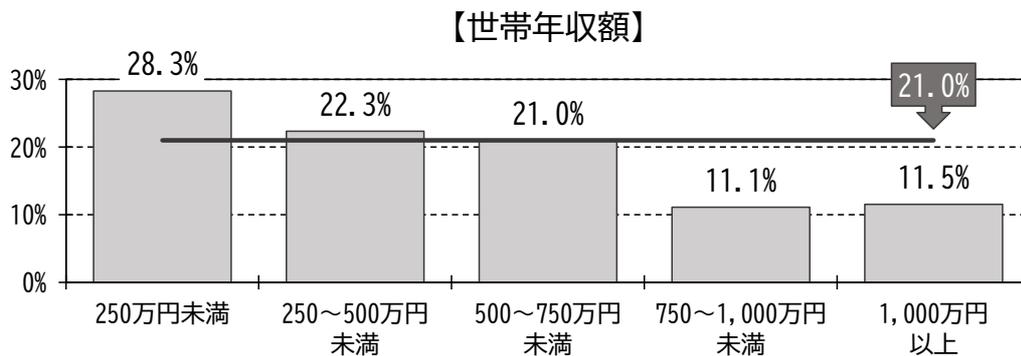


世帯年収別にみると、おおむね世帯年収が下がるほど泊りがけで家族旅行に行くことができないという回答の割合は高くなり、500万円未満では4割を超え、250万円未満では54.3%となっています。

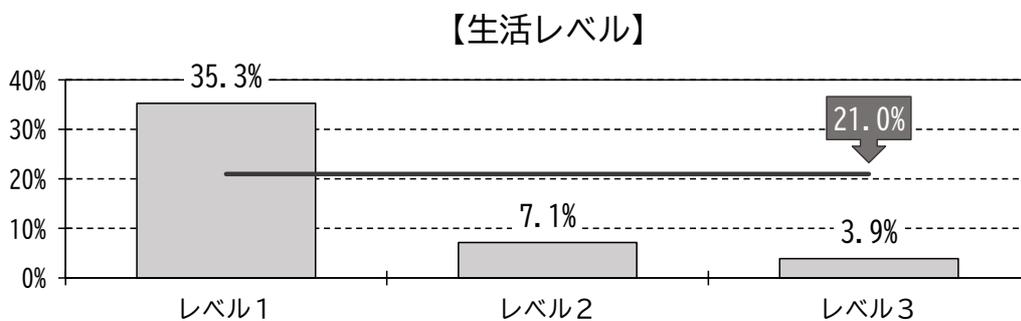


生活レベル別にみると、衣食住で経済的に困った経験があるというレベル1では48.8%と半数近くが泊りがけで家族旅行に行くことができないとしています。

⑩家庭の事情で学習塾に通わせることができない



世帯年収別にみると、おおむね世帯年収が下がるほど学習塾に通わせることができないという回答の割合は高くなり、250万円未満では28.3%となっています。



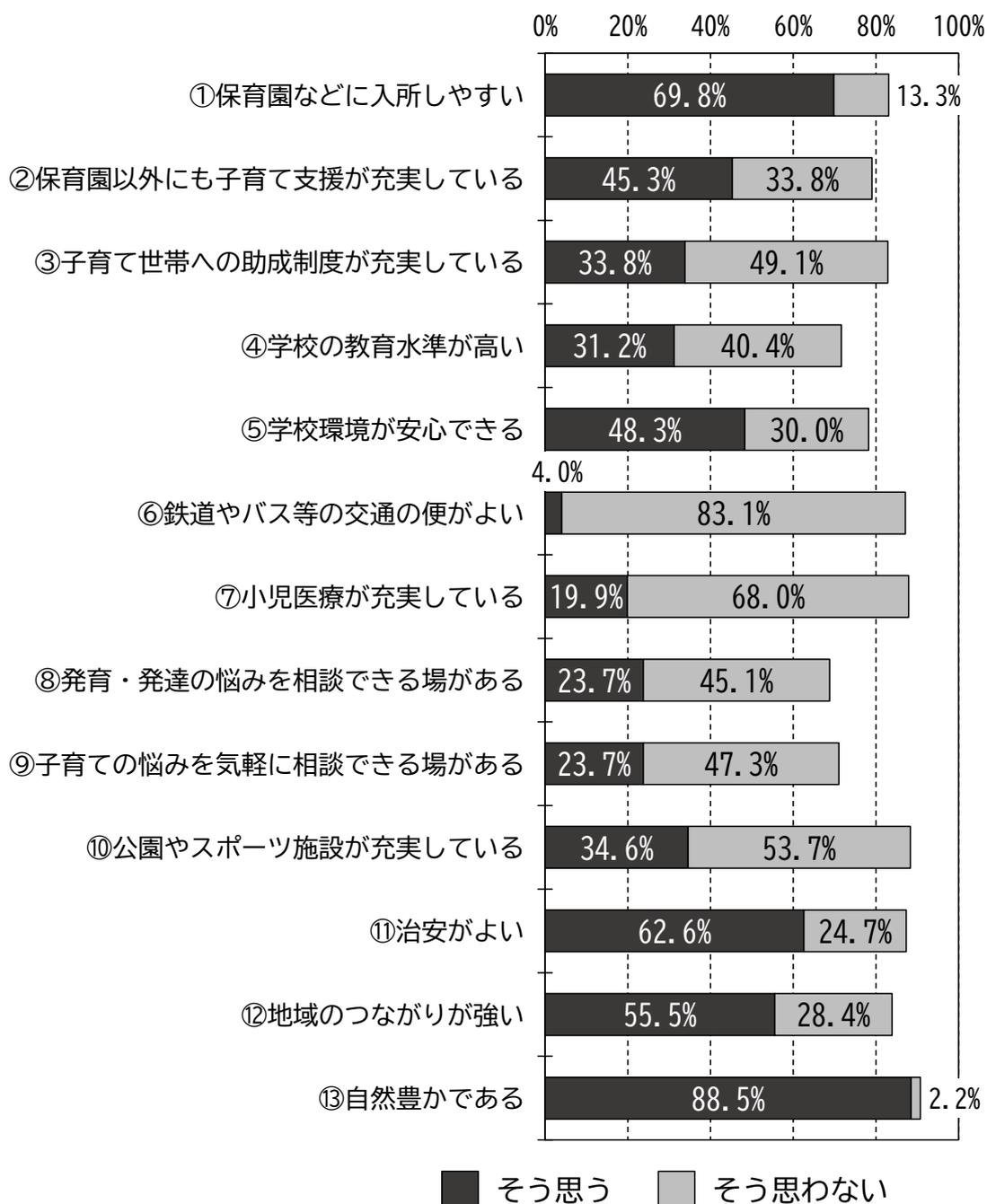
生活レベル別にみると、衣食住で経済的に困った経験があるというレベル1では35.3%が学習塾に通わせることができないとしています。

(14) 子育て環境への評価

問35 本市の子育て環境についてどのように感じていますか。(それぞれ0は1つ)

	n	とてもそう思う	そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない	わからない	無回答
① 保育園などに入所しやすい	100.0%	23.5%	46.3%	10.1%	3.2%	8.9%	8.0%
	497件	117件	230件	50件	16件	44件	40件
② 保育園以外にも子育て支援が充実している	100.0%	8.5%	36.8%	24.5%	9.3%	13.1%	7.8%
	497件	42件	183件	122件	46件	65件	39件
③ 子育て世帯への助成制度が充実している	100.0%	6.8%	27.0%	30.8%	18.3%	9.1%	8.0%
	497件	34件	134件	153件	91件	45件	40件
④ 学校の教育水準が高い	100.0%	2.8%	28.4%	34.4%	6.0%	20.5%	7.8%
	497件	14件	141件	171件	30件	102件	39件
⑤ 学校環境が安心できる	100.0%	5.0%	43.3%	22.7%	7.2%	13.7%	8.0%
	497件	25件	215件	113件	36件	68件	40件
⑥ 鉄道やバス等の交通の便がよい	100.0%	0.6%	3.4%	27.6%	55.5%	5.0%	7.8%
	497件	3件	17件	137件	276件	25件	39件
⑦ 小児医療が充実している	100.0%	1.8%	18.1%	36.6%	31.4%	4.2%	7.8%
	497件	9件	90件	182件	156件	21件	39件
⑧ 発育・発達の悩みを相談できる場がある	100.0%	1.4%	22.3%	30.0%	15.1%	23.3%	7.8%
	497件	7件	111件	149件	75件	116件	39件
⑨ 子育ての悩みを気軽に相談できる場がある	100.0%	2.0%	21.7%	29.4%	17.9%	20.9%	8.0%
	497件	10件	108件	146件	89件	104件	40件
⑩ 公園やスポーツ施設が充実している	100.0%	3.8%	30.8%	34.4%	19.3%	3.8%	7.8%
	497件	19件	153件	171件	96件	19件	39件
⑪ 治安がよい	100.0%	11.5%	51.1%	17.7%	7.0%	4.8%	7.8%
	497件	57件	254件	88件	35件	24件	39件
⑫ 地域のつながりが強い	100.0%	9.1%	46.5%	19.1%	9.3%	8.0%	8.0%
	497件	45件	231件	95件	46件	40件	40件
⑬ 自然豊かである	100.0%	46.1%	42.5%	1.8%	0.4%	1.4%	7.8%
	497件	229件	211件	9件	2件	7件	39件

(497件)



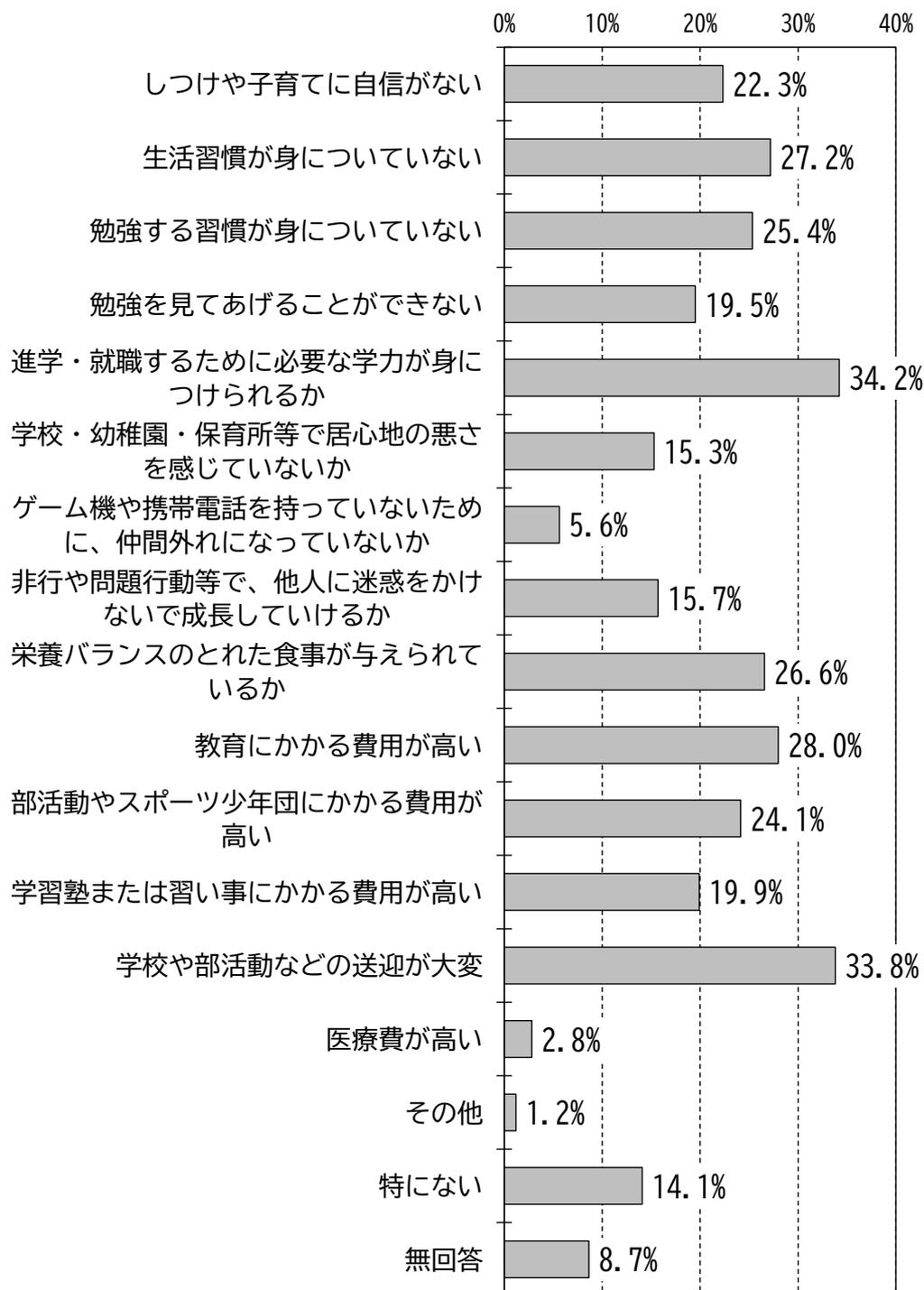
本市の子育て環境について、「とてもそう思う」、「そう思う」を“そう思う”として、「あまりそう思わない」、「そう思わない」を“そう思わない”として項目ごとの評価を整理すると、“そう思う”という肯定的評価の割合が高かったものは、⑬自然豊かである（88.5%）、①保育園などに入所しやすい（69.8%）、⑪治安がよい（62.6%）、⑫地域のつながりが強い（55.5%）などで、半数以上が肯定的な評価をしています。

反対に“そう思わない”という否定的評価の割合が高かったものは、⑥鉄道やバス等の交通の便がよい（83.1%）、⑦小児医療が充実している（68.0%）、⑩公園やスポーツ施設が充実している（53.7%）などとなっています。

(15) 子どもに関する悩みごと

問36 お子さんのことについて、現在悩んでいることはありますか。(〇はいくつでも)

(497件)



子どものことで現在悩んでいることについては、「進学・就職するために必要な学力が身につけられるか」(34.2%)、「学校や部活動などの送迎が大変」(33.8%)などの他、多くの項目で2割以上の回答があり、悩みごとは多岐にわたっています。

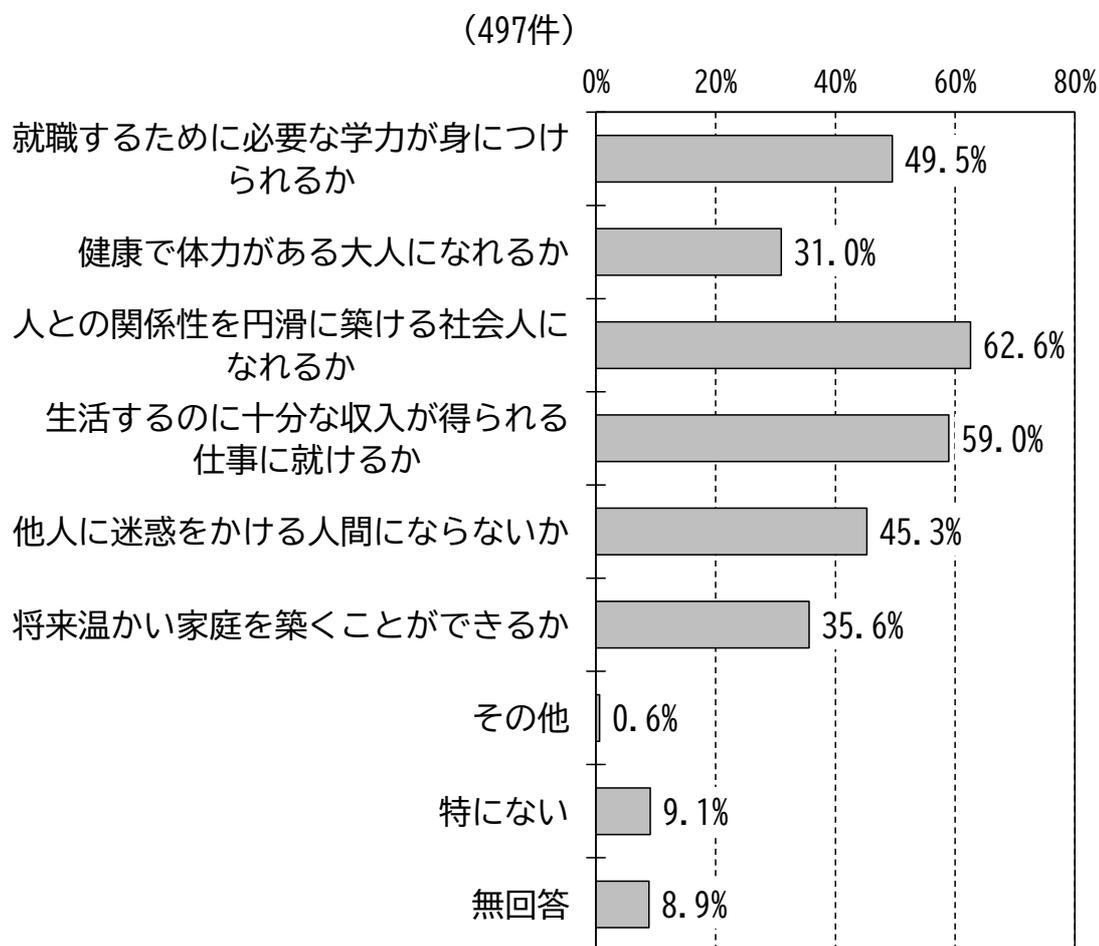
【属性別にみた回答傾向】

		n	しつけや子育てに自信がない	生活習慣(あいさつ、規則正しい生活リズム、整理整頓等)が身につけていない	勉強する習慣が身につけていない	勉強を見てあげることができない	進学・就職するために必要な学力が身につけられるか	学校・幼稚園・保育所等で居心地の悪さを感じていないか
全体		100.0% 497件	22.3% 111件	27.2% 135件	25.4% 126件	19.5% 97件	34.2% 170件	15.3% 76件
世帯年収額	250万円未満	100.0% 53件	26.4% 14件	26.4% 14件	30.2% 16件	26.4% 14件	41.5% 22件	15.1% 8件
	250～500万円未満	100.0% 153件	25.5% 39件	30.7% 47件	31.4% 48件	21.6% 33件	41.8% 64件	18.3% 28件
	500～750万円未満	100.0% 155件	23.2% 36件	29.7% 46件	22.6% 35件	22.6% 35件	34.2% 53件	18.1% 28件
	750～1,000万円未満	100.0% 46件	17.4% 8件	23.9% 11件	23.9% 11件	13.0% 6件	37.0% 17件	10.9% 5件
	1,000万円以上	100.0% 38件	15.8% 6件	23.7% 9件	15.8% 6件	7.9% 3件	10.5% 4件	7.9% 3件
全体		100.0% 497件	5.6% 28件	15.7% 78件	26.6% 132件	28.0% 139件	24.1% 120件	19.9% 99件
世帯年収額	250万円未満	100.0% 53件	9.4% 5件	18.9% 10件	30.2% 16件	34.0% 18件	30.2% 16件	22.6% 12件
	250～500万円未満	100.0% 153件	5.2% 8件	20.3% 31件	27.5% 42件	38.6% 59件	31.4% 48件	23.5% 36件
	500～750万円未満	100.0% 155件	5.8% 9件	14.8% 23件	30.3% 47件	21.3% 33件	20.6% 32件	18.1% 28件
	750～1,000万円未満	100.0% 46件	4.3% 2件	13.0% 6件	21.7% 10件	19.6% 9件	21.7% 10件	21.7% 10件
	1,000万円以上	100.0% 38件	2.6% 1件	5.3% 2件	31.6% 12件	21.1% 8件	10.5% 4件	10.5% 4件
全体		100.0% 497件	33.8% 168件	2.8% 14件	1.2% 6件	14.1% 70件	8.7% 43件	
世帯年収額	250万円未満	100.0% 53件	37.7% 20件	3.8% 2件	0.0% 0件	13.2% 7件	1.9% 1件	
	250～500万円未満	100.0% 153件	37.9% 58件	3.3% 5件	0.7% 1件	9.8% 15件	5.2% 8件	
	500～750万円未満	100.0% 155件	33.5% 52件	3.2% 5件	1.3% 2件	16.1% 25件	9.7% 15件	
	750～1,000万円未満	100.0% 46件	37.0% 17件	2.2% 1件	2.2% 1件	10.9% 5件	0.0% 0件	
	1,000万円以上	100.0% 38件	26.3% 10件	0.0% 0件	2.6% 1件	26.3% 10件	5.3% 2件	

世帯年収別にみると、「勉強する習慣が身につけていない」、「進学・就職するために必要な学力が身につけられるか」、「教育にかかる費用(文房具、教材、給食費等)が高い」、「部活動やスポーツ少年団にかかる費用が高い」などについては500万円未満の世帯の方が500万円以上の世帯よりも回答割合がやや高くなっています。

(16) 子どもの将来に関する心配ごと

問37 お子さんのことについて、大人になるまでに心配なことは何ですか。(〇はいくつでも)



子どもの将来について心配なこととしては、「人との関係性を円滑に築ける社会人になれるか」(62.6%) や「生活するのに十分な収入が得られる仕事に就けるか」(59.0%) などが多く挙げられており、ついで「就職するために必要な学力が身につけられるか」(49.5%)、「他人に迷惑をかける人間にならないか」(45.3%) などが多くなっています。

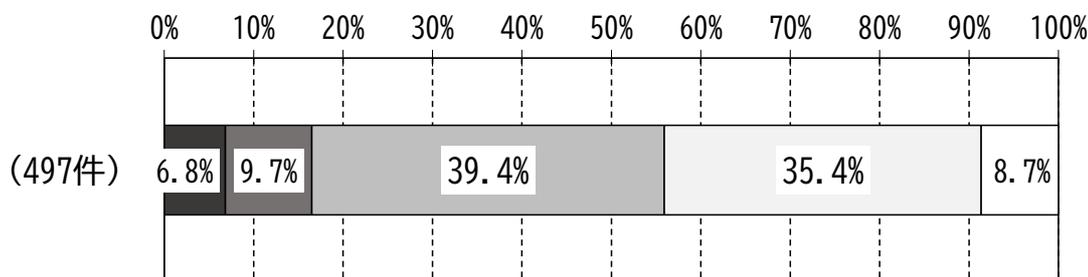
【属性別にみた回答傾向】

		n	就職するために必要な学力が身につけられるか	健康で体力がある大人になれるか	人との関係性を円滑に築ける社会人になれるか	生活するのに十分な収入が得られる仕事に就けるか	他人に迷惑をかける人間にならないか	将来温かい家庭を築くことができるか
全体		100.0% 497件	49.5% 246件	31.0% 154件	62.6% 311件	59.0% 293件	45.3% 225件	35.6% 177件
世帯年収額	250万円未満	100.0% 53件	58.5% 31件	20.8% 11件	67.9% 36件	75.5% 40件	45.3% 24件	41.5% 22件
	250～500万円未満	100.0% 153件	53.6% 82件	32.0% 49件	68.0% 104件	60.1% 92件	45.1% 69件	31.4% 48件
	500～750万円未満	100.0% 155件	51.6% 80件	40.0% 62件	65.2% 101件	60.6% 94件	49.0% 76件	43.9% 68件
	750～1,000万円未満	100.0% 46件	47.8% 22件	37.0% 17件	65.2% 30件	63.0% 29件	41.3% 19件	37.0% 17件
	1,000万円以上	100.0% 38件	36.8% 14件	23.7% 9件	57.9% 22件	52.6% 20件	52.6% 20件	36.8% 14件
		n	その他	特にない	無回答			
全体		100.0% 497件	0.6% 3件	9.1% 45件	8.9% 44件			
世帯年収額	250万円未満	100.0% 53件	0.0% 0件	9.4% 5件	1.9% 1件			
	250～500万円未満	100.0% 153件	1.3% 2件	5.9% 9件	7.2% 11件			
	500～750万円未満	100.0% 155件	0.0% 0件	8.4% 13件	9.0% 14件			
	750～1,000万円未満	100.0% 46件	2.2% 1件	13.0% 6件	0.0% 0件			
	1,000万円以上	100.0% 38件	0.0% 0件	13.2% 5件	5.3% 2件			

世帯年収別にみると、250万円未満という世帯では「生活するのに十分な収入が得られる仕事に就けるか」を心配するという回答が75.5%を占め、250万円以上の世帯に比べて回答割合が高くなっています。

(17) 貧困に対する自己評価

問38 現在、あなたのご家庭は“貧困”とされる状況にあると思いますか。(〇は1つ)



- 貧困な状況にあると思う
- 貧困に近い状況にあると思う
- 貧困とは言えないが、苦しい生活状況にあると思う
- 貧困にはあたらないと思う
- 無回答

自身の世帯について貧困（相対的貧困）に該当するかどうかを自己評価してもらったところ、「貧困な状況にあると思う」が6.8%、「貧困に近い状況にあると思う」が9.7%で、貧困かも知れないと評価している人は16.5%となっています。

しかし、「貧困とは言えないが、苦しい生活状況にあると思う」という回答が39.4%あり、あわせると、半数以上は生活状況が苦しいとしています。

[属性別にみた回答傾向]

		n	貧困な状況にあると思う	貧困に近い状況にあると思う	貧困とは言えないが、苦しい生活状況にあると思う	貧困にはあたらないと思う	無回答
全体		100.0% 497件	6.8% 34件	9.7% 48件	39.4% 196件	35.4% 176件	8.7% 43件
世帯の状況	ふたり親世帯(祖父母その他親族と同居していない)	100.0% 218件	5.0% 11件	9.2% 20件	40.4% 88件	38.1% 83件	7.3% 16件
	ふたり親世帯(祖父母その他親族と同居している)	100.0% 178件	3.9% 7件	9.6% 17件	36.5% 65件	43.3% 77件	6.7% 12件
	ひとり親世帯(祖父母その他親族と同居していない)	100.0% 51件	23.5% 12件	9.8% 5件	37.3% 19件	15.7% 8件	13.7% 7件
	ひとり親世帯(祖父母その他親族と同居している)	100.0% 41件	7.3% 3件	12.2% 5件	53.7% 22件	12.2% 5件	14.6% 6件
	その他	100.0% 8件	12.5% 1件	12.5% 1件	25.0% 2件	37.5% 3件	12.5% 1件

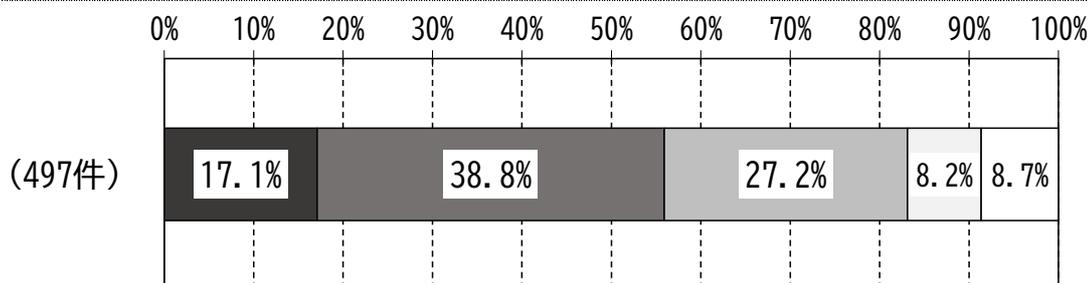
世帯状況別にみると、祖父母等と同居していないひとり親世帯では2割以上が「貧困な状況にある」としており、他の世帯よりも回答割合が高くなっています。

		n	貧困な状況にあると思う	貧困に近い状況にあると思う	貧困とは言えないが、苦しい生活状況にあると思う	貧困にはあたらないと思う	無回答
全体		100.0% 497件	6.8% 34件	9.7% 48件	39.4% 196件	35.4% 176件	8.7% 43件
世帯年収額	250万円未満	100.0% 53件	24.5% 13件	15.1% 8件	41.5% 22件	15.1% 8件	3.8% 2件
	250～500万円未満	100.0% 153件	8.5% 13件	13.1% 20件	49.0% 75件	24.2% 37件	5.2% 8件
	500～750万円未満	100.0% 155件	1.3% 2件	5.2% 8件	40.6% 63件	43.9% 68件	9.0% 14件
	750～1,000万円未満	100.0% 46件	2.2% 1件	8.7% 4件	30.4% 14件	58.7% 27件	0.0% 0件
	1,000万円以上	100.0% 38件	0.0% 0件	7.9% 3件	18.4% 7件	68.4% 26件	5.3% 2件

世帯年収別にみると、250万円未満の世帯の2割以上が「貧困な状況にある」としています。

(18) 貧困の連鎖への不安感

問39 子どもへの貧困の連鎖に対する不安はありますか。(〇は1つ)



- すごく心配している
- 心配がある
- あまり心配していない
- まったく心配していない
- 無回答

子どもへの貧困の連鎖については、「すごく心配している」が17.1%、「心配がある」が38.8%で、あわせると半数以上が子どもへの貧困の連鎖を心配しています。

[属性別にみた回答傾向]

		n	すごく心配している	心配がある	あまり心配していない	まったく心配していない	無回答
全体		100.0% 497件	17.1% 85件	38.8% 193件	27.2% 135件	8.2% 41件	8.7% 43件
世帯の状況	ふたり親世帯(祖父母その他親族と同居していない)	100.0% 218件	15.1% 33件	38.1% 83件	32.6% 71件	6.9% 15件	7.3% 16件
	ふたり親世帯(祖父母その他親族と同居している)	100.0% 178件	17.4% 31件	38.2% 68件	24.7% 44件	12.9% 23件	6.7% 12件
	ひとり親世帯(祖父母その他親族と同居していない)	100.0% 51件	25.5% 13件	33.3% 17件	23.5% 12件	3.9% 2件	13.7% 7件
	ひとり親世帯(祖父母その他親族と同居している)	100.0% 41件	19.5% 8件	48.8% 20件	14.6% 6件	2.4% 1件	14.6% 6件
	その他	100.0% 8件	0.0% 0件	62.5% 5件	25.0% 2件	0.0% 0件	12.5% 1件

世帯状況別にみると、「すごく心配している」と「心配がある」をあわせた貧困の連鎖を心配しているという回答は、祖父母等と同居しているひとり親世帯で7割近くを占めています。

		n	すごく心配している	心配がある	あまり心配していない	まったく心配していない	無回答
全体		100.0%	17.1%	38.8%	27.2%	8.2%	8.7%
		497件	85件	193件	135件	41件	43件
世帯年収額	250万円未満	100.0%	32.1%	39.6%	18.9%	5.7%	3.8%
		53件	17件	21件	10件	3件	2件
	250～500万円未満	100.0%	17.6%	51.6%	22.2%	3.3%	5.2%
		153件	27件	79件	34件	5件	8件
	500～750万円未満	100.0%	13.5%	32.9%	34.2%	10.3%	9.0%
		155件	21件	51件	53件	16件	14件
	750～1,000万円未満	100.0%	13.0%	41.3%	37.0%	8.7%	0.0%
		46件	6件	19件	17件	4件	0件
	1,000万円以上	100.0%	13.2%	34.2%	28.9%	18.4%	5.3%
		38件	5件	13件	11件	7件	2件

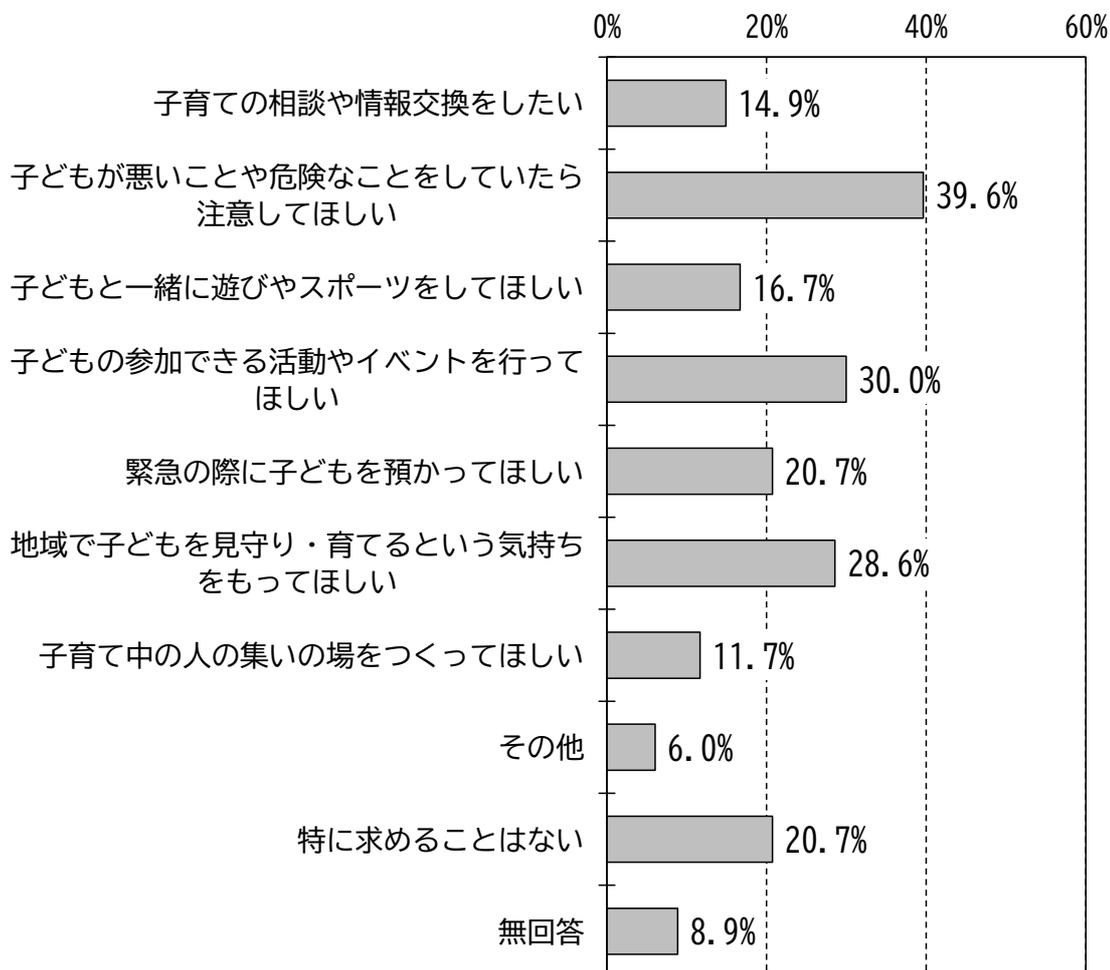
		n	すごく心配している	心配がある	あまり心配していない	まったく心配していない	無回答
全体		100.0%	17.1%	38.8%	27.2%	8.2%	8.7%
		497件	85件	193件	135件	41件	43件
生活レベル	レベル1	100.0%	24.6%	48.4%	16.9%	2.8%	7.3%
		248件	61件	120件	42件	7件	18件
	レベル2	100.0%	14.3%	47.6%	28.6%	4.8%	4.8%
		21件	3件	10件	6件	1件	1件
	レベル3	100.0%	10.0%	29.7%	38.3%	15.8%	6.2%
		209件	21件	62件	80件	33件	13件

生活レベル別にみると、「すごく心配している」と「心配がある」をあわせた貧困の連鎖を心配しているという回答は、生活レベルが低いほど割合は高くなり、レベル1では7割を超えています。

(19) 地域に求めること

問40 子育てをするにあたって、地域に求めることは何ですか。(〇はいくつでも)

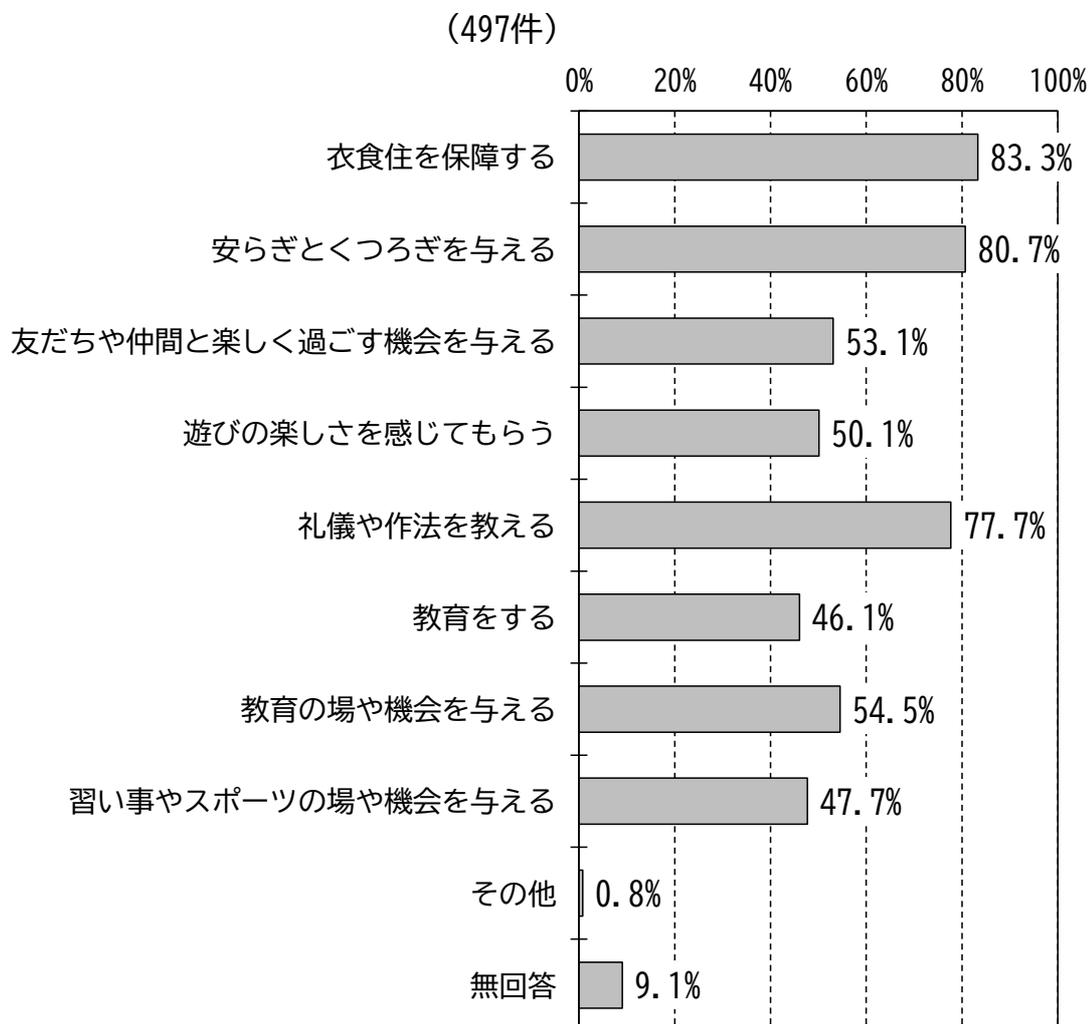
(497件)



子育てに際して地域に求めることは、「子どもが悪いことや危険なことをしていたら注意してほしい」(39.6%) がもっとも多く、その他に「子どもの参加できる活動やイベントを行ってほしい」(30.0%)、「地域で子どもを見守り・育てるという気持ちをもってほしい」(28.6%) などが多く挙げられています。

(20) 子育てにおける家庭の役割

問 41 子育てにおいて、家庭が果たすべき役割はどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

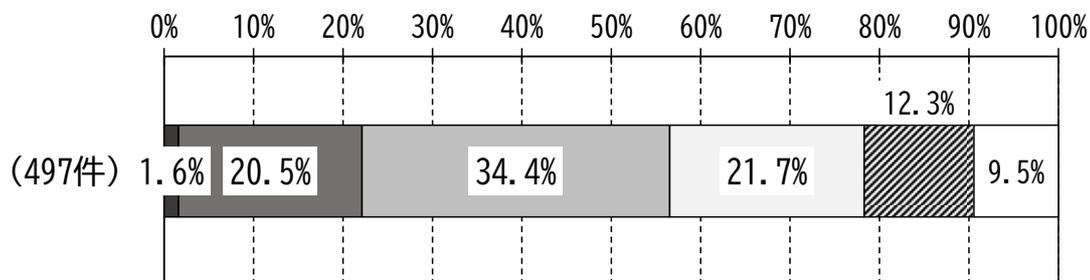


子育てにおける家庭の役割としては、「衣食住を保障する」(83.3%)、「安らぎとくつろぎを与える」(80.7%)、「礼儀や作法を教える」(77.7%) など多くが挙げられています。

3. 市の取組について

(1) 子育て環境や支援への満足度

問42 本市の子育て環境や子ども・子育て支援の取り組みについて、総合的にみるとあなたは



- 満足できる
- まあ満足できる
- どちらともいえない
- やや不満
- ▨ 不満
- 無回答

本市の子育て支援に対しては、「満足できる」、「まあ満足できる」をあわせた“満足”という肯定的評価が22.1%、「やや不満」、「不満」をあわせた“不満”という否定的評価が34.0%で、否定的評価が肯定的評価を上回っています。

【属性別にみた回答傾向】

		n	満足できる	まあ満足できる	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
全体		100.0% 497件	1.6% 8件	20.5% 102件	34.4% 171件	21.7% 108件	12.3% 61件	9.5% 47件
居住地区	花輪・尾去沢地区	100.0% 304件	1.0% 3件	21.4% 65件	33.6% 102件	21.4% 65件	10.9% 33件	11.8% 36件
	十和田地区 (大湯・草木地区除く)	100.0% 104件	2.9% 3件	19.2% 20件	39.4% 41件	19.2% 20件	11.5% 12件	7.7% 8件
	大湯・草木地区	100.0% 45件	0.0% 0件	15.6% 7件	31.1% 14件	33.3% 15件	20.0% 9件	0.0% 0件
	八幡平地区	100.0% 43件	4.7% 2件	23.3% 10件	32.6% 14件	18.6% 8件	16.3% 7件	4.7% 2件

居住地区別にみると、大湯・草木地区で「やや不満」、「不満」をあわせた“不満”という否定的評価が53.3%と半数以上を占め、他の地区よりも割合が高くなっています。

[子育て環境について感じていること別にみた回答傾向]

		n	満足できる	どちらとも いえない	不満	無回答	平均
全体		100.0% 497件	22.1% 110件	34.4% 171件	34.0% 169件	9.5% 47件	2.8点
①保育園などに入所しやすい	そう思う	100.0% 347件	29.4% 102件	36.3% 126件	32.6% 113件	1.7% 6件	2.9点
	そう思わない	100.0% 66件	6.1% 4件	30.3% 20件	62.1% 41件	1.5% 1件	2.1点
②保育園以外にも子育て支援が充実している	そう思う	100.0% 225件	42.7% 96件	32.9% 74件	22.7% 51件	1.8% 4件	3.2点
	そう思わない	100.0% 168件	3.6% 6件	32.1% 54件	61.3% 103件	3.0% 5件	2.1点
③子育て世帯への助成制度が充実している	そう思う	100.0% 168件	52.4% 88件	33.9% 57件	13.1% 22件	0.6% 1件	3.4点
	そう思わない	100.0% 244件	6.1% 15件	33.6% 82件	57.4% 140件	2.9% 7件	2.3点
④学校の教育水準が高い	そう思う	100.0% 155件	34.8% 54件	33.5% 52件	29.0% 45件	2.6% 4件	3.0点
	そう思わない	100.0% 201件	17.9% 36件	33.3% 67件	47.3% 95件	1.5% 3件	2.6点
⑤学校環境が安心できる	そう思う	100.0% 240件	35.8% 86件	35.4% 85件	26.7% 64件	2.1% 5件	3.0点
	そう思わない	100.0% 149件	7.4% 11件	37.6% 56件	53.7% 80件	1.3% 2件	2.3点
⑥鉄道やバス等の交通の便がよい	そう思う	100.0% 20件	50.0% 10件	20.0% 4件	30.0% 6件	0.0% 0件	3.1点
	そう思わない	100.0% 413件	22.3% 92件	37.5% 155件	38.0% 157件	2.2% 9件	2.7点
⑦小児医療が充実している	そう思う	100.0% 99件	49.5% 49件	27.3% 27件	22.2% 22件	1.0% 1件	3.3点
	そう思わない	100.0% 338件	17.2% 58件	38.5% 130件	42.3% 143件	2.1% 7件	2.6点
⑧発育・発達悩みを相談できる場がある	そう思う	100.0% 118件	44.9% 53件	28.8% 34件	25.4% 30件	0.8% 1件	3.2点
	そう思わない	100.0% 224件	13.4% 30件	33.9% 76件	50.4% 113件	2.2% 5件	2.4点
⑨子育ての悩みを気軽に相談できる場がある	そう思う	100.0% 118件	46.6% 55件	28.8% 34件	22.0% 26件	2.5% 3件	3.2点
	そう思わない	100.0% 235件	14.5% 34件	33.6% 79件	50.6% 119件	1.3% 3件	2.5点
⑩公園やスポーツ施設が充実している	そう思う	100.0% 172件	42.4% 73件	33.7% 58件	22.1% 38件	1.7% 3件	3.2点
	そう思わない	100.0% 267件	12.7% 34件	38.2% 102件	46.8% 125件	2.2% 6件	2.5点
⑪治安がよい	そう思う	100.0% 311件	29.3% 91件	39.9% 124件	28.9% 90件	1.9% 6件	3.0点
	そう思わない	100.0% 123件	13.8% 17件	27.6% 34件	56.9% 70件	1.6% 2件	2.3点
⑫地域のつながりが強い	そう思う	100.0% 276件	33.0% 91件	35.1% 97件	29.7% 82件	2.2% 6件	3.0点
	そう思わない	100.0% 141件	9.9% 14件	34.8% 49件	53.2% 75件	2.1% 3件	2.3点
⑬自然豊かである	そう思う	100.0% 440件	25.0% 110件	37.7% 166件	35.2% 155件	2.0% 9件	2.8点
	そう思わない	100.0% 11件	0.0% 0件	18.2% 2件	81.8% 9件	0.0% 0件	1.7点

個々の子育て環境の評価別に本市の子育て支援に対する満足度をみると、いずれの項目についても「そう思う」と肯定的評価をしている人の方が「そう思わない」という否定的評価をしている人よりも本市の子育て支援に対する満足度は高くなっています。

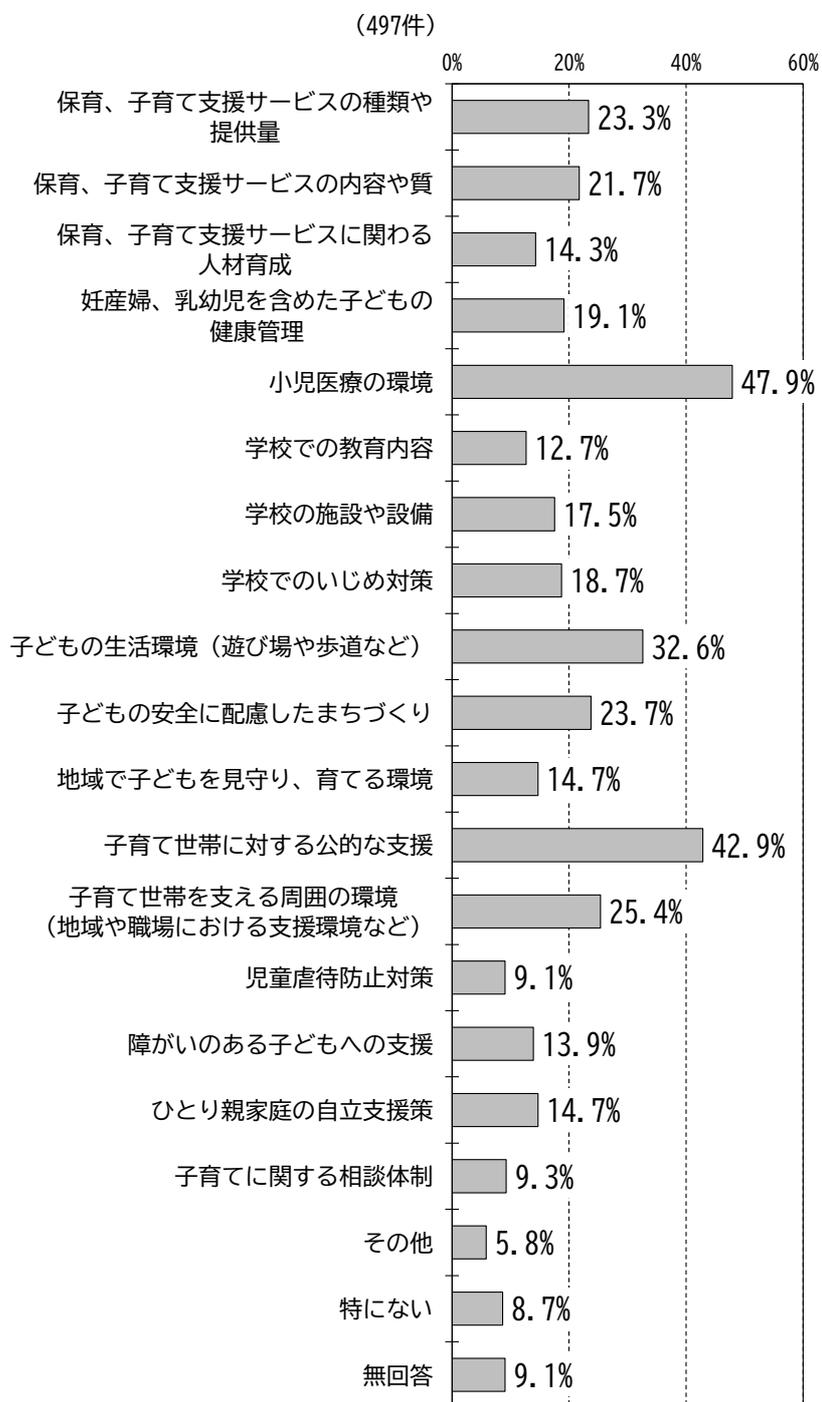
特に③子育て世帯への助成制度が充実している(3.4点)、⑦小児医療が充実している(3.3点)に肯定的評価を行っている人では本市の支援に対する満足度も高くなっています。

反対に、⑬自然豊かであるに対して「そう思わない」という否定的評価をしている人では市の支援に対する満足度も1.7点と低くなっています。

*評価得点は、「満足」5点、「やや満足」4点、「どちらともいえない」3点、「やや不満」2点、「不満」1点として算出

(2) 子ども・子育て支援への不満

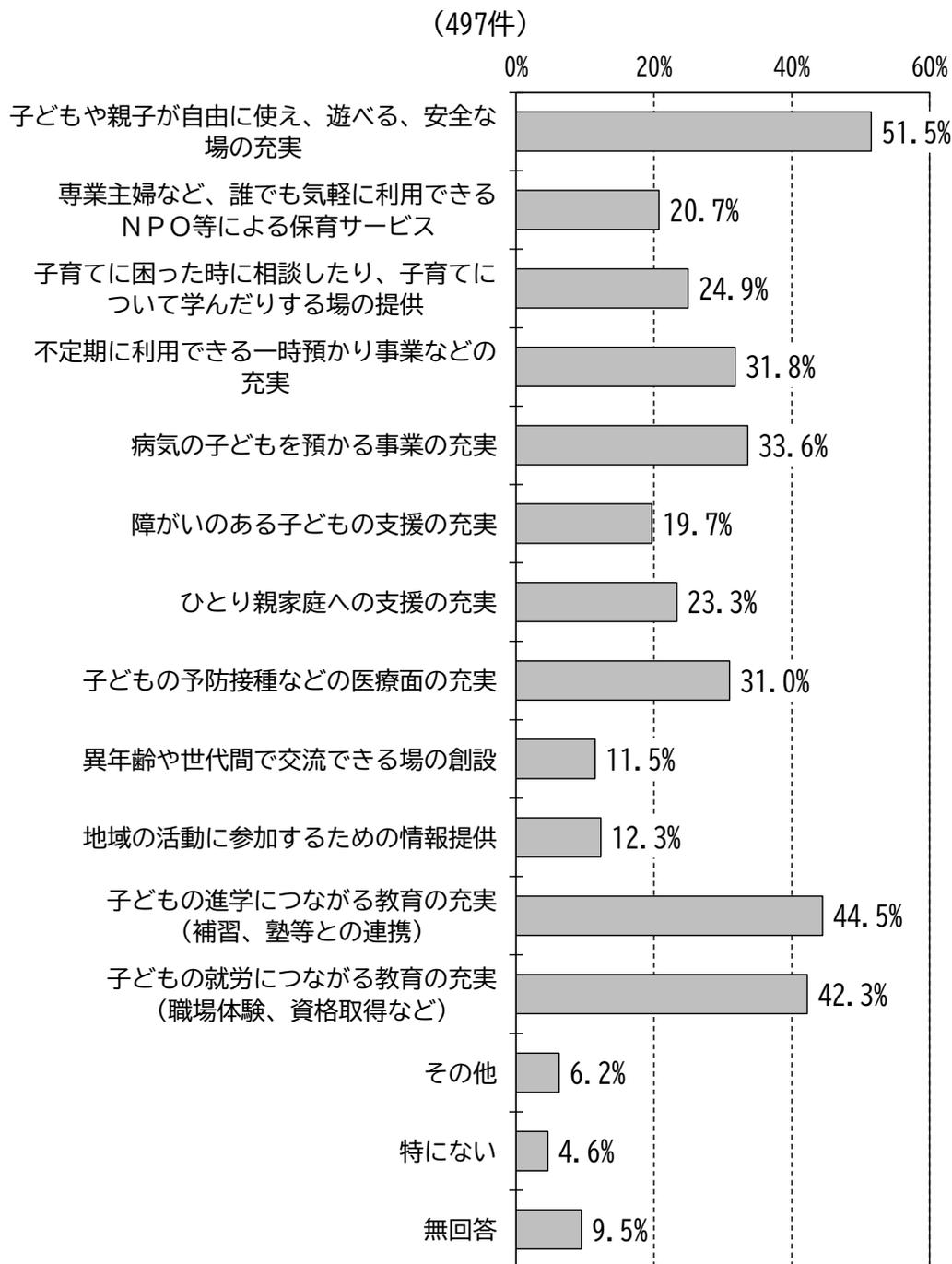
問43 本市の子ども・子育て支援に関して、不満に思うことはどのようなことですか。
(〇はいくつでも)



本市の子ども・子育て支援に関して不満に思うこととしては、「小児医療の環境」(47.9%)と「子育て世帯に対する公的な支援」(42.9%)が4割以上と多く、その他に「子どもの生活環境(遊び場や歩道など)」(32.6%)、などが挙げられています。

(3) 子どものよりよい成長に必要な支援

問44 今後、子どものよりよい成長のために必要と思われる支援はどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)



今後、子どものよりよい成長のために必要と思われる支援としては「子どもや親子が自由に使える、遊べる、安全な場を充実してほしい」が51.5%でもっとも多く、ついで「子どもの進学につながる教育の充実(補習、塾等との連携)」(44.5%)、「子どもの就労につながる教育の充実(職場体験、資格取得など)」(42.3%)などが多くなっています。

【属性別にみた回答傾向】

		n	子どもや親子が自由に使え、遊べる、安全な場の充実	専業主婦など、誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービス	子育てに困った時に相談したり、子育てについて学んだりする場の提供	不定期に利用できる一時預かり事業などの充実	病気の子どもの預かる事業の充実	障がいのある子どもの支援の充実
全体		100.0% 497件	51.5% 256件	20.7% 103件	24.9% 124件	31.8% 158件	33.6% 167件	19.7% 98件
家庭の貧困状況	貧困な状況にあると思う	100.0% 34件	44.1% 15件	26.5% 9件	26.5% 9件	41.2% 14件	38.2% 13件	17.6% 6件
	貧困に近い状況にあると思う	100.0% 48件	47.9% 23件	27.1% 13件	29.2% 14件	31.3% 15件	29.2% 14件	20.8% 10件
	貧困とは言えないが、苦しい生活状況にあると思う	100.0% 196件	57.1% 112件	25.0% 49件	26.0% 51件	34.7% 68件	38.8% 76件	19.9% 39件
	貧困にはあたらないと思う	100.0% 176件	60.2% 106件	18.2% 32件	27.8% 49件	34.7% 61件	36.4% 64件	24.4% 43件
		n	ひとり親家庭への支援の充実	子どもの予防接種などの医療面の充実	異年齢や世代間で交流できる場の創設	地域の活動に参加するための情報提供	子どもの進学につながる教育の充実(補習、塾等との連携)	子どもの就労につながる教育の充実(職場体験、資格取得など)
全体		100.0% 497件	23.3% 116件	31.0% 154件	11.5% 57件	12.3% 61件	44.5% 221件	42.3% 210件
家庭の貧困状況	貧困な状況にあると思う	100.0% 34件	47.1% 16件	41.2% 14件	11.8% 4件	11.8% 4件	55.9% 19件	55.9% 19件
	貧困に近い状況にあると思う	100.0% 48件	27.1% 13件	39.6% 19件	8.3% 4件	10.4% 5件	47.9% 23件	52.1% 25件
	貧困とは言えないが、苦しい生活状況にあると思う	100.0% 196件	29.1% 57件	31.1% 61件	11.7% 23件	12.2% 24件	49.0% 96件	49.5% 97件
	貧困にはあたらないと思う	100.0% 176件	17.0% 30件	34.1% 60件	14.8% 26件	15.9% 28件	46.6% 82件	38.6% 68件
		n	その他	特になし	無回答			
全体		100.0% 497件	6.2% 31件	4.6% 23件	9.5% 47件			
家庭の貧困状況	貧困な状況にあると思う	100.0% 34件	20.6% 7件	0.0% 0件	0.0% 0件			
	貧困に近い状況にあると思う	100.0% 48件	6.3% 3件	6.3% 3件	0.0% 0件			
	貧困とは言えないが、苦しい生活状況にあると思う	100.0% 196件	7.1% 14件	4.6% 9件	1.0% 2件			
	貧困にはあたらないと思う	100.0% 176件	4.0% 7件	6.3% 11件	1.7% 3件			

貧困状況別にみると、全体でもっとも回答の多かった「子どもや親子が自由に使え、遊べる、安全な場の充実」については、貧困にはあたらないと思うという回答者で6割と回答割合が高く、貧困ないしは貧困に近い状態と自己評価している人では4割台にとどまっています。

貧困な状況にあると思うとする回答者では、「子どもの進学につながる教育の充実(補習、塾等との連携)」、「子どもの就労につながる教育の充実(職場体験、資格取得など)」への回答が半数を超え、「ひとり親家庭への支援の充実」、「不定期に利用できる一時預かり事業などの充実」、「子どもの予防接種などの医療面の充実」への回答が4割以上と、他の回答者よりも回答割合が高くなっています。

鹿角市
子育て支援に関する調査
—調査結果報告書—
令和6年9月

編集	鹿角市健康福祉部 すこやか子育て課 〒018-5292 秋田県鹿角市花輪字荒田4番地1 TEL : 0186-30-0203
----	---